BUBBLE JET PRINTER

BJ S600

基本操作ガイド

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

J QA7-1409-V01

ごあいさつ

このたびは、キヤノン《BJ S600》をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前に使用説明書を一通りお読みください。また、お読みになったあとは、必ず保管してください。操作中に使いかたがわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

商標について

- Canon および BJ S は、キヤノン株式会社の登録商標です。
- BJ は、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows NT® は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書では、Microsoft® Windows® 95、Microsoft® Windows® 98、Microsoft® Windows NT®4.0、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® Millennium Edition をそれぞれ Windows 95、Windows 98、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows Me と略して記載しています。
- Macintosh および Power Macintosh、iMac は、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- Netscape®、Netscape® Navigator は、Netscape Communications Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Netscape® Communicator は、Netscape Communications Corporation の商標です。
- その他、記載の商品名、会社名は一般に各社の登録商標または商標です。

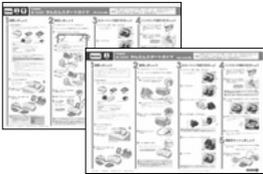
お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『ご相談窓口のご案内』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

もくじ

使用説明書の見かた／記号について

BJ S600には『かんたんスタートガイド』、『基本操作ガイド』、『リファレンスガイド』(CD-ROM)の3つの使用説明書があります。各使用説明書の内容を確認し、用途に合わせてご使用ください。

使用説明書について

『かんたんスタートガイド』

BJ S600をご購入後、初めてご使用になるときは、必ずお読みください。
付属品の確認、BJカートリッジとインクタンクのセット、コンピュータへの接続、プリンタドライバのインストール、プリントヘッドの位置調整など、BJ S600をご購入後、初めて使用するまでに必要な説明が記載されています。

『基本操作ガイド』(本書)

『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、設置の準備とプリンタドライバのインストールを終了後に、お読みください。
印刷の開始と中止方法、用紙のセット方法、ドライバの基本機能、日常の取り扱いとお手入れ、各トラブルの対処方法、オプションの用紙に関する設定方法など、BJ S600をご使用になる上で基本となる操作・機能について説明しています。

『リファレンスガイド』(CD-ROM)

BJ S600をご使用になり、ドライバの各機能の詳細や応用的な使用方法についてもっと詳しい説明が知りたいときにお読みください。
目的に合わせたサンプルを選択したり、各設定画面のボタンを選択することで、その設定方法や応用機能についての説明が表示されます。また、各トラブルに対する対処方法の説明が表示されます。
操作方法については「リファレンスガイドの使いかた」(☞ p.9)

本書で使用しているマークについて

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

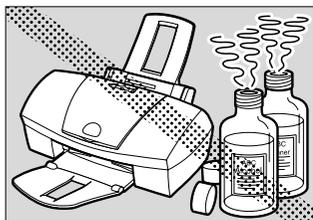
※本書では、Windows の説明について Windows 95 / Windows 98 / Windows Me をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。Windows 2000 / Windows NT 4.0 をご使用の場合、表示される画面が異なる場合がありますが、あらかじめご了承ください。

マーク	説明
⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
	操作上、必ず守っていただきたい禁止事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。
	操作の参考になることや補足説明が書かれています。
	説明している機能に関連した機能や応用的な使用方法について説明しています。

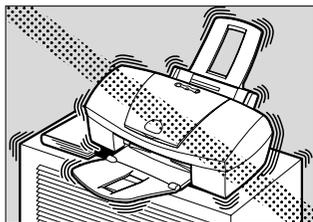
安全にお使いいただくために

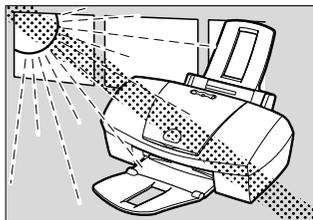
安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

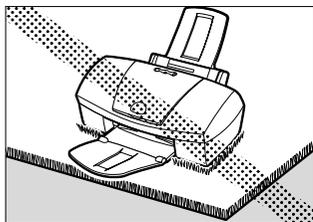
設置場所について

⚠ 警告

アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。

引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

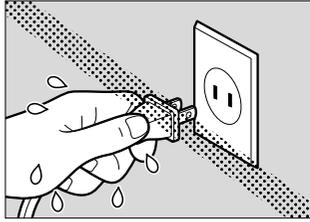
⚠ 注意

不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。

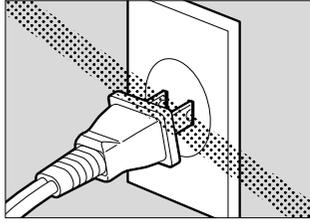
プリンタが落ちたりして、けがの原因になることがあります。

湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには置かないでください。

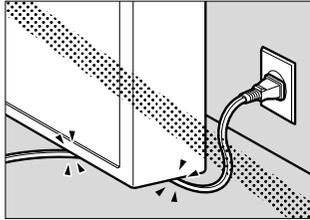
火災や感電の原因になることがあります。
下記使用環境でお使いください。
温 度 ： 5～35℃
湿 度 ：10～90%RH（結露しないこと）

毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上には置かないでください。

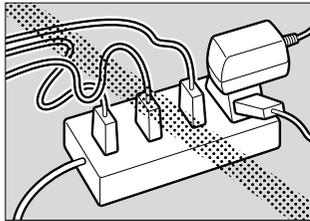
毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因になることがあります。

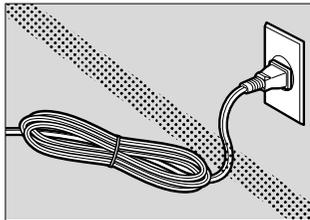
電源について

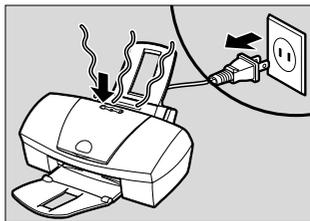
⚠ 警告

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因になります。

電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。

差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。

電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。

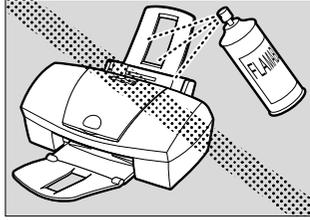
傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

ふたまたソケット等を使ったタコ足配線をしないでください。

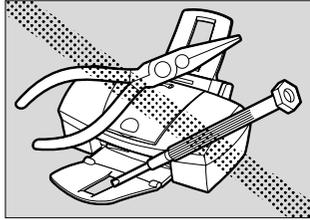
火災や感電の原因になります。

電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。

火災や感電の原因になります。

万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

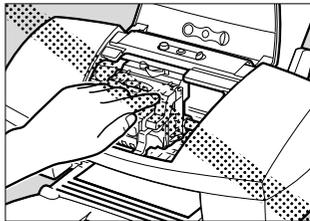
そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。販売店または修理受付窓口までご連絡ください。

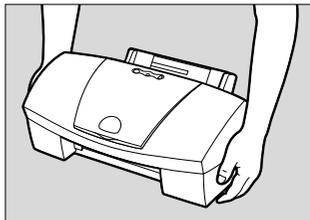
取扱いについて

⚠ 警告

プリンタの近くでは、可燃性のスプレー等は使用しないでください。

スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。

プリンタを分解・改造しないでください。

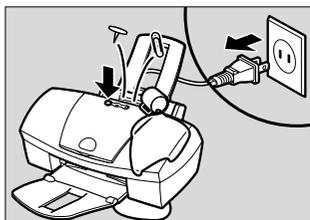
内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。

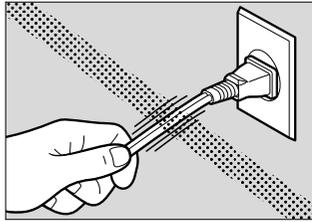
内部で部品が動いているため、ケガの原因になることがあります。

プリンタを運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。

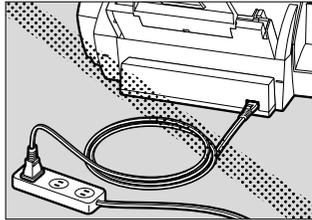
他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。

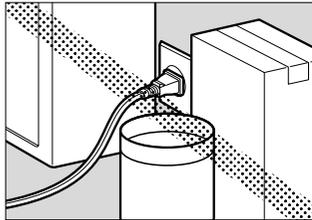
プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナー等）の入った容器を置かないでください。

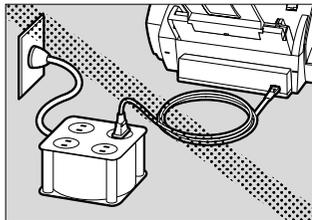
プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。

万一、異物（金属片・液体等）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または修理受付窓口までご連絡ください。

そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。

⚠ 注意

電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

コードを引っぱると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

延長電源コードは使用しないでください。

火災や感電の原因になることがあります。

いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。

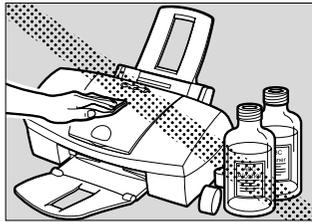
万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源プラグが抜けなくなり、火災や感電の原因になることがあります。

AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。

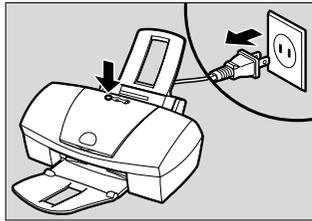
火災や感電の原因になることがあります。
なお、プリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。
電 源 電 圧： AC 100 V
電源周波数： 50/60 Hz

長期間プリンタを使わないときは、安全のため必ず電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜いてください。

長期間差し込んだままにすると、火災や感電の原因になることがあります。

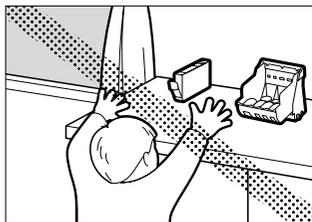
お手入れについて

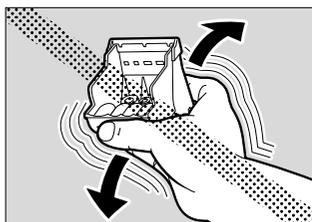
⚠ 警告

清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。

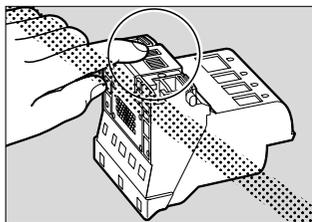
プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。

清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

誤って電源ボタンを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

BJカートリッジ/インクタンクについて

⚠ 注意

安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。

誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

BJカートリッジやインクタンクを落したり振ったりしないでください。

インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。

印刷後、BJカートリッジの金属部分（プリントヘッド部や電極部）には触れないでください。

熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

- **蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意**

  蛍光灯などの電気製品とプリンタは約15cm以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。

- **電源を切るときのご注意**

  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプが消えていることを確認してください。電源プラグをコンセントから抜いて切ると、その後印刷できなくなることがあります。

「リファレンスガイド」の使いかた

付属の『プリンタドライバ／リファレンスガイド』（CD-ROM）には、プリンタドライバのほかに、コンピュータの画面で見る「リファレンスガイド」（使用説明書）が収録されています。
「リファレンスガイド」では、プリンタドライバの各種機能やトラブルが発生したときの対処方法など、プリンタに関する詳しい説明を表示することができます。

「リファレンスガイド」を表示する

「リファレンスガイド」を、コンピュータの画面に表示する方法について説明します。

Windowsをご使用の場合

1

CD-ROMの開始画面を表示する

❶『プリンタドライバ／リファレンスガイド』（CD-ROM）をコンピュータにセット
しばらくすると、プログラムが自動的に起動し、開始画面が表示される

❷［マニュアルを読む］をクリック
リファレンスガイドをハードディスクにインストールするかどうかを選択する画面が表示される

ワンポイントアドバイス

CD-ROMの開始画面が表示されないときは

● CD-ROMをセットしてもプログラムが自動的に起動しない場合は、次の手順で操作してください。

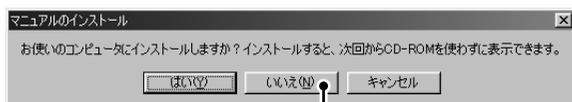
❶ Windowsのデスクトップにある［マイコンピュータ］をダブルクリック

❷ 開いたウィンドウからCD-ROMのアイコンをダブルクリック

「ようこそ」や「使用許諾契約書」の画面が表示されたときには

❶「ようこそ」の画面が表示されたときは［次へ］をクリックします。
❷「使用許諾契約書」の画面が表示されたときは内容を読んで、同意する場合は［はい］をクリックしてください。

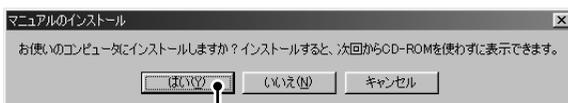
2 「リファレンスガイド」を表示する

「リファレンスガイド」をインストールしない場合

❶ ［いいえ］をクリック

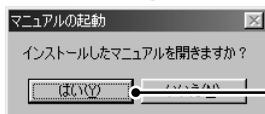
リファレンスガイドが表示される

［キャンセル］をクリックすると操作を終了します。

「リファレンスガイド」をインストールする場合

リファレンスガイドをインストールするには、ハードディスクに15Mバイト以上の空き容量が必要になります。

❶ ［はい］をクリック

ファイルのコピーが開始され、リファレンスガイドを表示するかどうかを確認するメッセージ表示される

❷ ［はい］をクリック

デスクトップに [BJ S600ガイド Japanese アイコン] が作成され、リファレンスガイドが表示される

インストールしたリファレンスガイドを表示するときは

- デスクトップに作成された [BJ S600ガイド Japanese アイコン] をダブルクリックすることで、リファレンスガイドが表示されます。
- Windowsの［スタート］メニューから［プログラム］→［BJ S600ｶﾞｲﾄﾞ］→［BJ S600ｶﾞｲﾄﾞ Japanese］の順に選んで、表示することもできます。

説明画面

目的別に……
「はがきに印刷したい」「写真をきれいに印刷したい」など、目的から説明を表示できます。

プリンタドライバの設定画面から……
プリンタドライバの設定画面から知りたい機能項目を選択することで、操作説明を表示できます。

キーワードを入力して……
キーワードを入力すると、該当する項目タイトルが表示されます。この中から読みたい機能の説明を選択することで、操作説明を表示できます。

索引から……
索引が表示され、選択した機能の説明を表示できます。

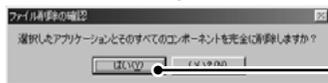
困ったときには
トラブルの対処方法を知りたいときに選びます。

このマニュアルの使いかた
リファレンスガイドの画面の見かたや操作方法についての説明が表示されます。

「リファレンスガイド」を削除する　Windows

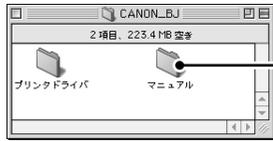
インストールした「リファレンスガイド」が不要になったときは、次の方法で削除します。

「リファレンスガイド」を削除する

❶ Windowsの［スタート］メニューから［プログラム］→［BJ S600ガイド］→［アンインストール］の順に選ぶ
ファイル削除の確認メッセージが表示される

❷ ［はい］をクリック
これでリファレンスガイドの削除が完了

再起動を促すメッセージが表示された場合は、コンピュータを再起動してください。

Macintoshをご使用の場合

「リファレンスガイド」を表示する

❶『プリンタドライバ／リファレンスガイド』(CD-ROM) をコンピュータにセット
しばらくすると、CD-ROMのフォルダが開く

❷［マニュアル］フォルダをダブルクリック

❸［リファレンスガイド.htm］をダブルクリック
リファレンスガイドが表示される

「リファレンスガイド」の操作方法について

ここでは、「リファレンスガイド」の操作方法について説明します。

「リファレンスガイド」は、HTMLファイル形式で作成されています。
ブラウザ（Microsoft® Internet Explorer、Netscape Navigator、Netscape Communicatorを推奨）の基本操作については、各ブラウザの説明書を参照してください。

開始画面について

メニュー画面

メニュー画面

該当項目をクリックすると、各項目の説明を右の説明画面に表示します。

索引
索引から選択した機能の説明を表示できます。

検索
キーワードを入力すると、該当する項目タイトルが表示されます。この中から読みたい機能の説明を選択することで操作説明を表示できます。

目次
リファレンスガイドで説明している項目が順番に表示されます。読みたい項目を選択することで操作説明を表示できます。

USBケーブルについて

Windows98 / Windows Me / Windows 2000 をご使用の場合は、プリンタの性能を充分に発揮するためにUSBケーブルのご使用をお勧めします。
USBケーブルでプリンタを接続してお使いになる場合は、次の点にご注意ください。

プリンタドライバの動作環境については「プリンタドライバの動作環境」（☞p.83）を参照してください。

■ 次のときは、USBケーブルの抜き差しをしないでください。

- プリンタドライバインストール中
- コンピュータの電源を入れて、OS（ Windowsまたは Mac OS ）が起動するまでの間
- プリンタが印刷中

USBケーブルは、コンピュータやプリンタの電源が入っているときでも、ケーブルの抜き差しが行えます。ただし、上記の場合にケーブルの抜き差しを行うと、コンピュータやプリンタが正しく動作しなくなる場合があります。

■ USBケーブルの抜き差しは、5秒以上の間隔をあけてください。

コンピュータやプリンタの電源が入っている状態でUSBケーブルを抜き差しするときは、必ず抜いてから5秒以上の間隔をあけて差すようにしてください。抜いてからすぐにケーブルを差しこむと、正しく動作しないことがあります。

■ コンピュータに複数のプリンタを接続するときは、1台ずつ接続してください。

USBケーブルを使って、1台のコンピュータに複数のプリンタを接続することができます。この場合は、1台ずつ接続し、接続するごとにプリンタドライバのインストールを行ってください。

■ コンピュータやプリンタの電源が入っている状態でUSBケーブルを抜き差しするときは、コンピュータ側（またはUSBハブ側）を抜き差ししてください。

USBケーブルは、プリンタ側のコネクタでは抜き差ししないでください。

印刷する前に

この章では、印刷を開始する前の確認事項について説明します。

各部の名称

本書で説明している BJ S600 の各部の名称と役割について説明します。

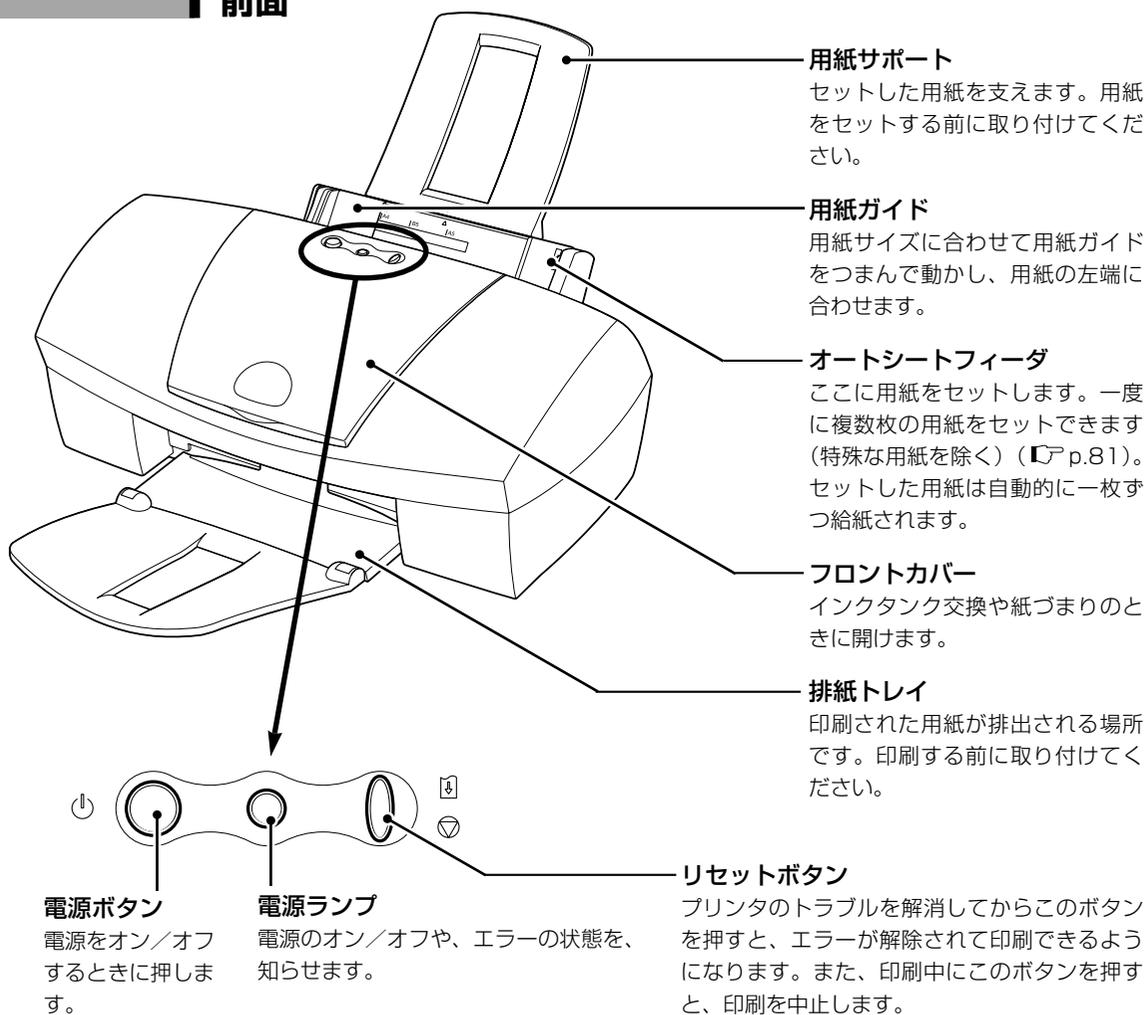
前面

用紙サポート
セットした用紙を支えます。用紙をセットする前に取り付けてください。

用紙ガイド
用紙サイズに合わせて用紙ガイドをつまんで動かし、用紙の左端に合わせます。

オートシートフィーダ
ここに用紙をセットします。一度に複数枚の用紙をセットできます（特殊な用紙を除く）（☞p.81）。セットした用紙は自動的に一枚ずつ給紙されます。

フロントカバー
インクタンク交換や紙づまりのときに開けます。

排紙トレイ
印刷された用紙が排出される場所です。印刷する前に取り付けてください。

電源ボタン
電源をオン／オフするときに押します。

電源ランプ
電源のオン／オフや、エラーの状態を、知らせます。

リセットボタン
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また、印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。

電源ランプの表示について
電源ランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。
消灯……………………………電源がオフの状態です。
緑色に点灯…………………印刷可能な状態です。
緑色に点滅…………………プリンタの準備動作中、または印刷中です。緑色に点灯するまでお待ちください。
緑色に点灯後、オレンジ色に点滅
……………………………エラーが発生し、印刷できない状態です（☞p.64）。
オレンジ色と緑色に交互に一回ずつ点滅
……………………………サービスが必要なエラーが発生している可能性があります（☞p.64）。

背面

USBケーブル接続部

USBケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

プリンタケーブル接続部

プリンタケーブル（パラレルケーブル）でコンピュータと接続するためのコネクタです。

電源コード接続部

付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

内部

紙間選択レバー

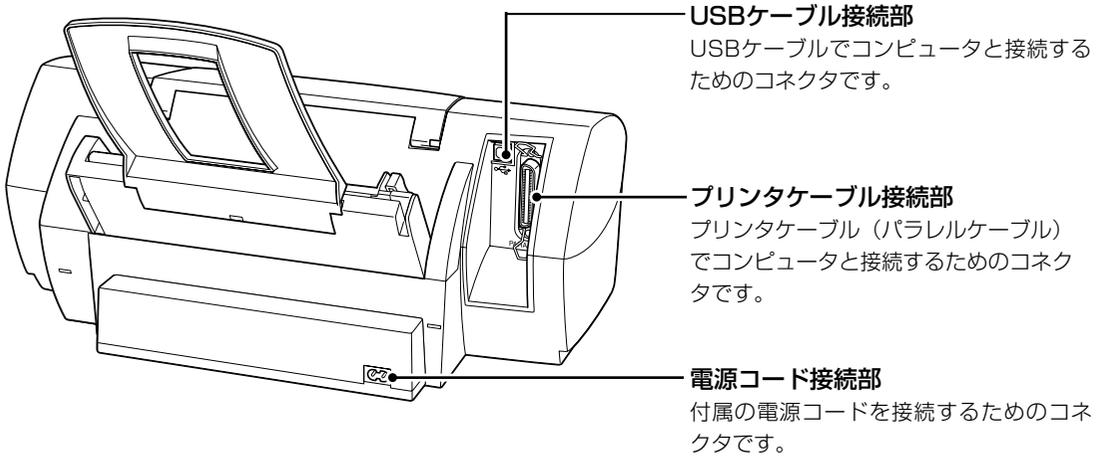
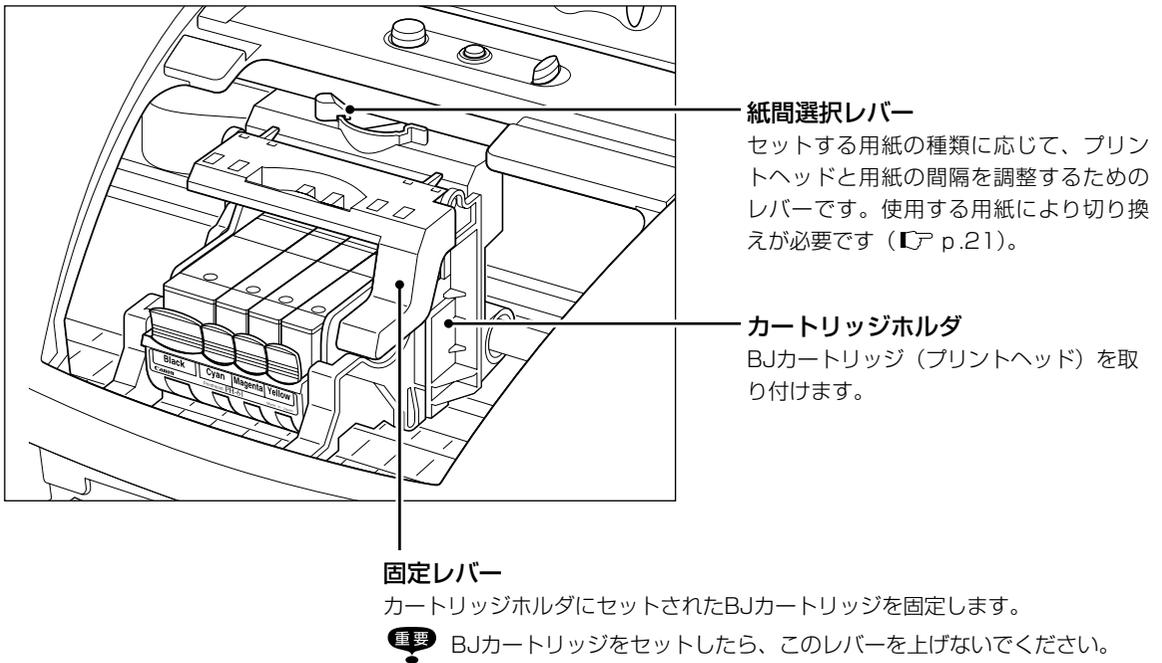
セットする用紙の種類に応じて、プリントヘッドと用紙の間隔を調整するためのレバーです。使用する用紙により切り換えが必要です（☞ p.21）。

カートリッジホルダ

BJカートリッジ（プリントヘッド）を取り付けます。

固定レバー

カートリッジホルダにセットされたBJカートリッジを固定します。

重要 BJカートリッジをセットしたら、このレバーを上げないでください。

電源のオン／オフ

プリンタの電源をオン／オフするときの手順と、確認事項について説明します。

電源をオンする

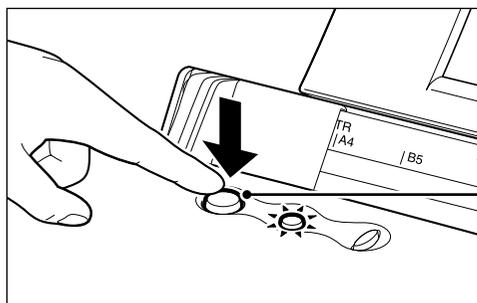
プリンタの電源を入れるときの手順について説明します。

設置の準備を確認する

- BJカートリッジとインクタンクがセットされている。
- コンピュータ（接続機器）と接続されている。
- プリンタドライバがインストールされている。
- プリントヘッド位置が調整されている。

準備操作が行われていない場合は、『かんたんスタートガイド』にしたがって準備してください。

2

プリンタとコンピュータの電源を入れる

❷ コンピュータの電源を入れる

電源が入らないときは、リファレンスガイド「困ったときには」を参照して、確認してください。

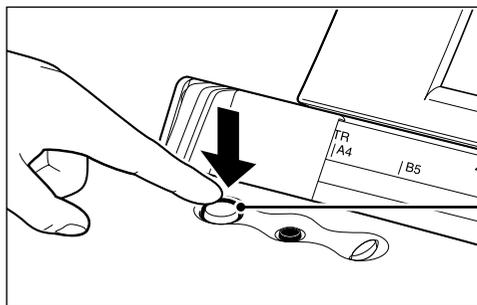
自動電源オン／自動電源オフ機能について

- プリンタの電源を自動的にオン/オフすることができます。
  自動電源オン………コンピュータから印刷データが送られたときに自動で電源をオンします。
  自動電源オフ………一定時間、印刷データが送られないときに自動で電源をオフします。
  設定は、ドライバ設定画面の［ユーティリティ］シートで行います。
  設定の詳細については、リファレンスガイド「電源のオン／オフを設定する」を参照してください。

電源をオフする

プリンタの電源を切るときの手順について説明します。

⚠ 注意
- 長期間プリンタを使わないときは、安全のため必ず電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜いてください。長期間差し込んだままにすると、火災や感電の原因になることがあります。

電源をオフする

❶ プリンタの電源ボタンを押す
電源ランプの点滅が終わると電源が切れる

電源プラグについて
- 電源をオフにした後、電源プラグを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してください。電源ランプが点滅しているときに、電源プラグをコンセントから抜くと、その後印刷できなくなることがあります。

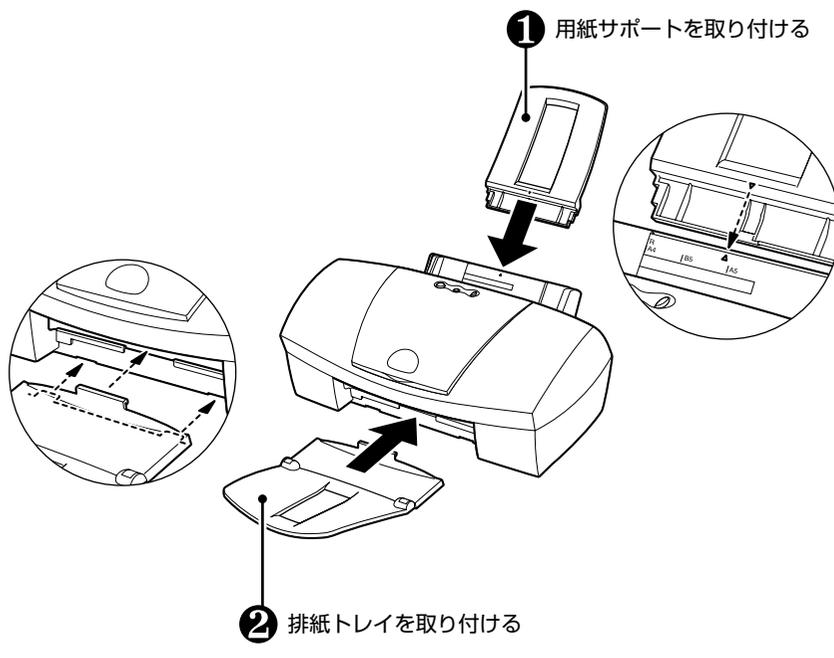
2 用紙のセット

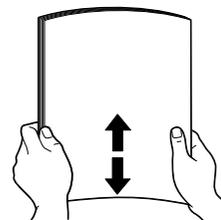
この章では、普通紙やハガキ、封筒をプリンタにセットする方法と、用紙の取扱いについて説明します。

普通紙やハガキ、封筒以外の用紙（オプションの高品位専用紙やフォト光沢紙、OHPフィルム、Tシャツ転写紙、バナー紙など）のセット方法や各種設定については、「オプション用紙」（☞p.74）を参照してください。

用紙をセットする前に

用紙をセットする前に、用紙サポートと排紙トレイをセットします。

用紙サポートと排紙トレイをセットする

用紙をセットするときのご注意（☞p.23）

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットしたりすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してからセットしてください。このとき、用紙の表面が波状にならないようにしてください。

普通紙をセットする

普通紙をセットする操作について説明します。

普通紙として使用できる用紙

- 普通紙としては、複写機などで使用される一般的なコピー用紙が使用できます。また、キヤノン製のカラーBJ 用普通紙（型番：《LC-301》)も使用できます。

用紙サイズ：【定 型 紙】 A4（210.0×297.0mm） B5（182.0×257.0mm）
A5（148.0×210.0mm） レター（215.9×279.4mm）
リーガル（215.9×355.6mm）
【非定型紙】 最小（横90.0mm×縦120.0mm）
最大（横215.9mm×縦584.2mm）

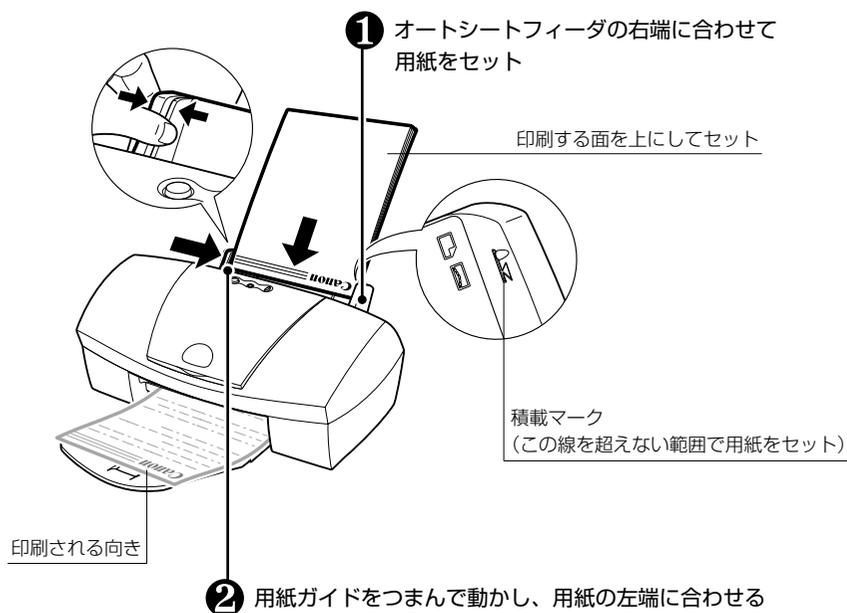
用紙の重さ：64～105g/m²

条　　件：BJインクがにじまないもの

1 セットする用紙を揃える

❶ セットする用紙の四隅を揃える

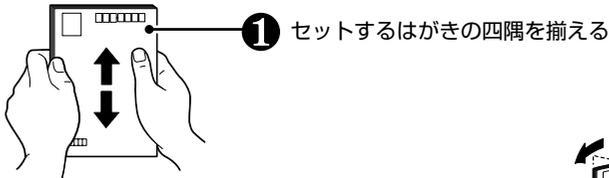
前回、封筒やバナー紙、Tシャツ転写紙の印刷を行い、紙間選択レバーを右側（✉）に設定している場合は、左側（□）にしてください（☞p.21）。

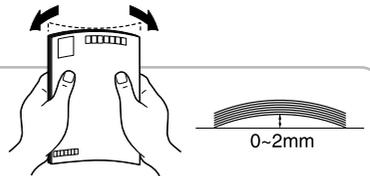
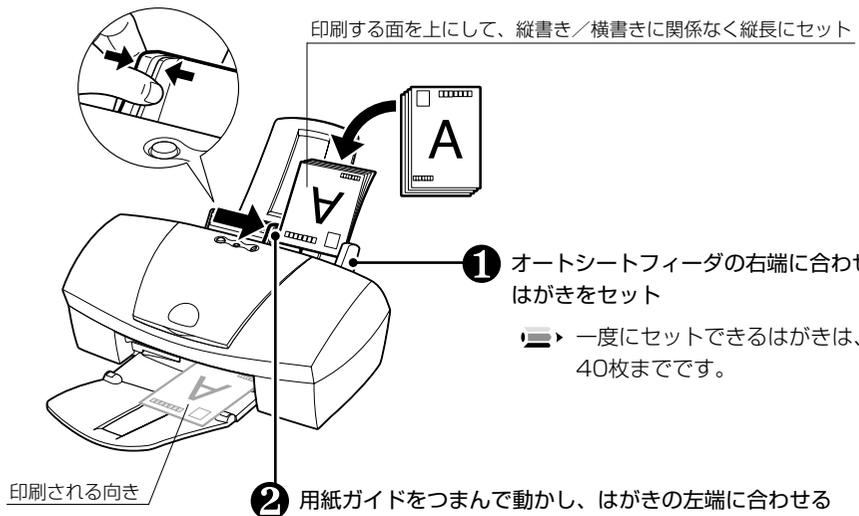
2 用紙をセットする

用紙ガイドの積載マークを超えないように用紙をセットしてください。75g/m²の普通紙で、約100枚（高さ10mm）を目安にしてください。

ただし、排紙トレイに積載できる枚数は、50枚（高さ5mm）までです。印刷が50枚を超える前に排紙トレイから用紙を取り除いてください。

官製はがきをセットする

官製はがきをセットする操作について説明します。

一般の官製はがきやお年玉付き年賀はがきに印刷できます。
ただし、往復はがきは使用できません。また、写真付はがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。

1 セットするはがきを揃える

はがきがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。このとき、はがきの表面が波状にならないように注意してください。

前回、封筒やバナー紙、Tシャツ転写紙の印刷を行い、紙間選択レバーを右側（✉）に設定している場合は、左側（□）にしてください（☞p.21）。

2 はがきをセットする

きれいに印刷するには

- はがきの両面に印刷するときは、通信面を印刷後に、宛名面を印刷することをお勧めします。
- 写真をきれいに印刷したいときは、キヤノン製のフォト光沢ハガキ《KH-201N》や、プロフェッショナルフォトはがき《PH-101》のご使用をお勧めします（☞p.75、76）。
- 印刷密度の高い印刷を行うと、インクが乾くまで時間がかかります。印刷が終わったはがきは、重ならないよう1枚ごとに排紙トレイから取り除いてください。インクが乾くまで（約2分）印刷面に触らないでください。
- プリンタドライバの設定は、必ず「用紙の種類」でセットするはがきの種類を指定してください（☞p.26、30）。

  官製はがき　→　「はがき」
  インクジェット用官製はがき　→　「インクジェット官製葉書」

封筒をセットする

封筒をセットする操作について説明します。

- 市販の定型封筒では洋形4号、洋形6号以外は使用できません。
- たれぶたの部分が二重になっているものや、シールになっているものは使わないでください。正しく紙送りできません。
- 型押しやコーティング等の表面加工がしてある封筒は使わないでください。きれいに印刷できません。

1 紙間選択レバーを右側（✉）にする

❶ プリンタの電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開ける

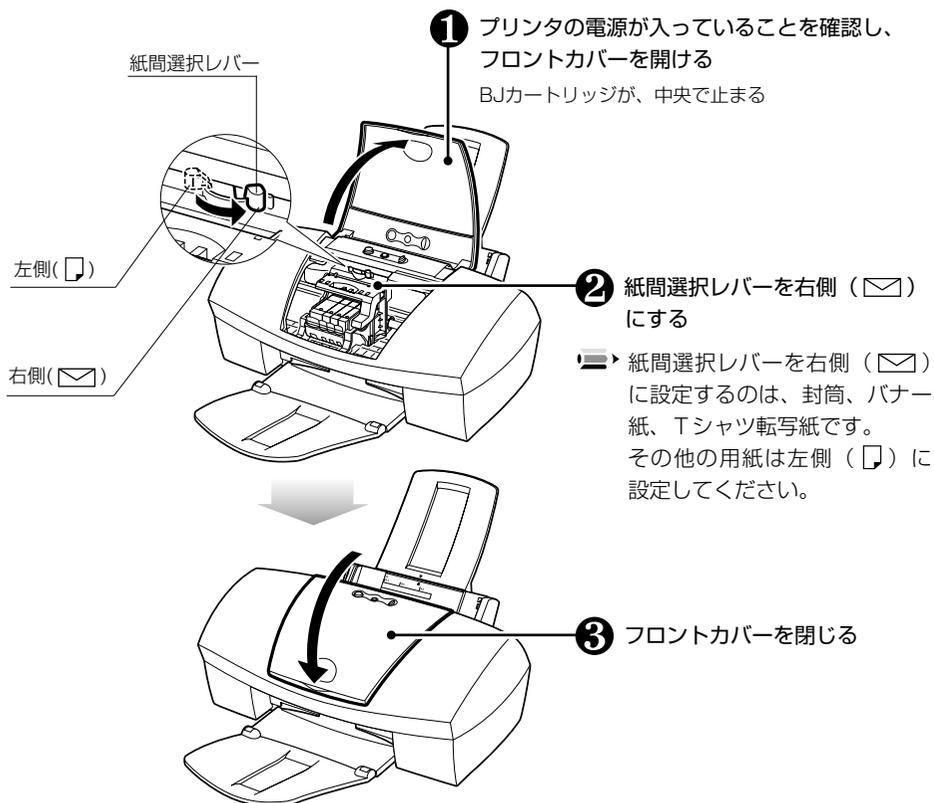
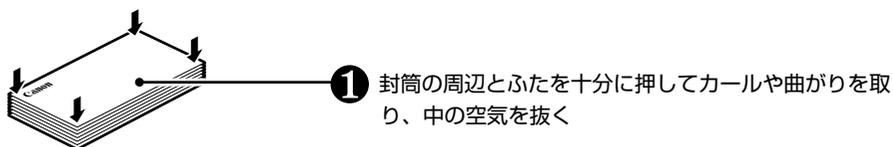
BJカートリッジが、中央で止まる

❷ 紙間選択レバーを右側（✉）にする

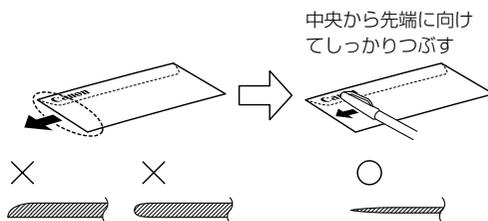
紙間選択レバーを右側（✉）に設定するのは、封筒、バナー紙、Tシャツ転写紙です。
その他の用紙は左側（ ）に設定してください。

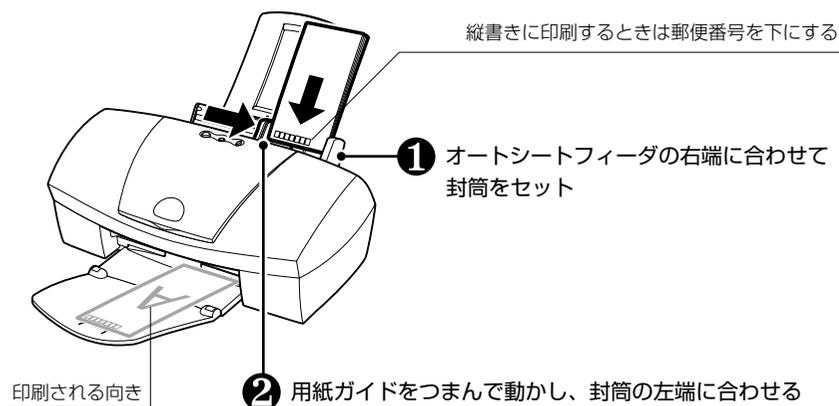
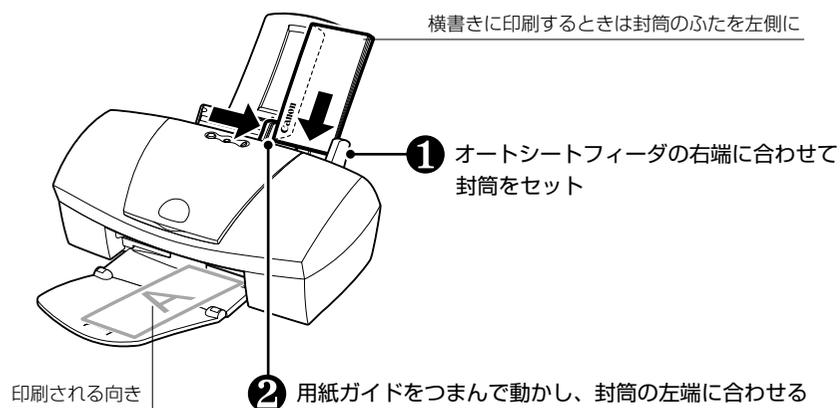
❸ フロントカバーを閉じる

2 封筒の反りや曲がりを取る

❶ 封筒の周辺とふたを十分に押してカールや曲がりを取り、中の空気を抜く

- 封筒のフラップ（ふた）が曲がっているものは伸ばしてください。
- 封筒がカールしているときは、封筒の端を対角線に持って、軽く逆方向に曲げてください。
- 封筒の先端がふくらんでいたり、カールしている場合は、平たんな机などの上でペンなどを使ってしっかりつぶし、折り目を変更してください。

＊上記の図は、封筒先端の断面図です

封筒を
セットする

一度にセットできる封筒は、10枚までです。

縦書きに印刷するとき

横書きに印刷するとき

封筒がうまく送られないときは

封筒の反りや曲がりを直してもうまく送られないときは、以下の操作にしたがって、給紙ローラをクリーニングしてください。

❶ プリンタの電源が入っていることを確認します。
　＊用紙がセットされている場合は、取り除いてください。
❷ リセットボタンを押し続け、電源ランプが3回点滅したときに離します。
　給紙ローラが10回転して給紙ローラをクリーニングします。
❸ 同様の操作を、あと2回程度繰り返します。
❹ A4（またはレター）サイズの普通紙をセットします。
❺ リセットボタンを押し続け、電源ランプが3回点滅したときに離します。
　セットした用紙が給紙され、排紙されます。
❻ 同様の操作を、あと2回程度繰り返します。

※ 給紙ローラのクリーニングを行っても、封筒がうまく給紙されないときは、もう一度上記の操作を繰り返してください。

用紙の取り扱いについて

セットする用紙は、以下の取り扱い事項に注意してご使用ください。

使用できない用紙について

- 折れている用紙
- カールしている用紙
- しわがついている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ64g/m²未満）
- 厚すぎる用紙（重さ105g/m²を超えるもの）
- 穴のあいている用紙（例：ルーズリーフ）
- 往復はがき
- 写真やステッカーを貼ったはがき
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒

用紙の取り扱いについて

用紙を取り扱うときは、以下の事項に注意してください。

- 用紙はできるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。印刷面に傷がついたり汚れがつくと、印刷の品質が低下することがあります。
- インクが乾くまで印刷面には触らないでください。また、印刷済みの用紙を濡らしてしまった場合は、乾くまで印刷面に触れないでください。
- 用紙によっては、インクを大量に使う印刷をすると用紙がカールして印刷面がこすれることがあります。この場合は、紙間選択レバーを右にセットしてみてください。
  また、このような用紙は写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。文字中心の原稿の印刷にご使用になることをお勧めします。
- 端が折れていたり、しわがよっているなど、状態の悪い用紙は使わないでください。カールしている場合は、カールを直してから印刷してください。
- 使わなかった用紙は入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけて保管してください。曲がったり、しわがつかないよう水平に置いてください。

本機で使用できる専用紙について

本プリンタでは、キヤノン製の専用紙が用意されています。なお、各用紙ごとの印刷時のポイントについては「オプション用紙」（☞p.74）を参照してください。

3 印刷の開始

この章では、普通紙への印刷を例にして印刷の基本操作、印刷を途中で中止する方法について説明します。

Windowsで印刷する

文書や写真、イラストなどを印刷する方法について説明します。

ご使用のアプリケーションソフトにより、表示される画面が異なる場合があります。本書では、Windows 95 / Windows 98 / Windows Me を使用している場合を基本操作として説明します。

3 印刷の開始

印刷してみよう Windows

1 ［印刷］画面を表示する

❶［ファイル］メニューをクリック

❷［印刷］をクリック

［印刷］画面が表示される

❸ プリンタ名がご使用の機種かを確認

別のプリンタ名が表示されていた場合は、▼をクリックしてご使用の機種名を選択してください。

2 印刷に必要な設定をする

❶［プロパティ］をクリック

印刷設定の［基本設定］シートが表示される

［印刷］画面に［基本設定］タブが表示されているときは、［基本設定］タブをクリックします。

❷ 用紙の種類や印刷品位などを設定

設定内容については「基本的な印刷設定について」(☞p.26)

❸ 基本設定シートの［OK］ボタンをクリック

［印刷］画面に戻る

3 印刷を実行する

❶［印刷］画面の［OK］ボタンをクリック

印刷が開始される

基本的な印刷設定について Windows

普通紙以外の用紙に印刷するときや印刷品質などを変更するときは、印刷設定の基本設定シートで設定します。

①用紙の種類

［▼］をクリックし、実際にセットする用紙の種類を設定します。設定した用紙の特性に適した印刷ができるようになります。

用紙サイズや印刷方向の設定は、使用しているアプリケーションソフトで行ってください。設定されている内容を確認するときは、［ページ設定］タブをクリックすると、設定内容が表示されます。

②印刷品質

設定する印刷品質をクリックして選択します。設定できる印刷品質は、「用紙の種類」で指定した用紙により異なります。
印刷品質を任意のランクに指定したり、ハーフトーン表現を設定するときは「カスタム」を選択してから［設定］ボタンをクリックし、表示されるカスタム設定画面で設定してください。
また、普通紙に試し印刷をするときは「速い」を選択してください。

③色調整

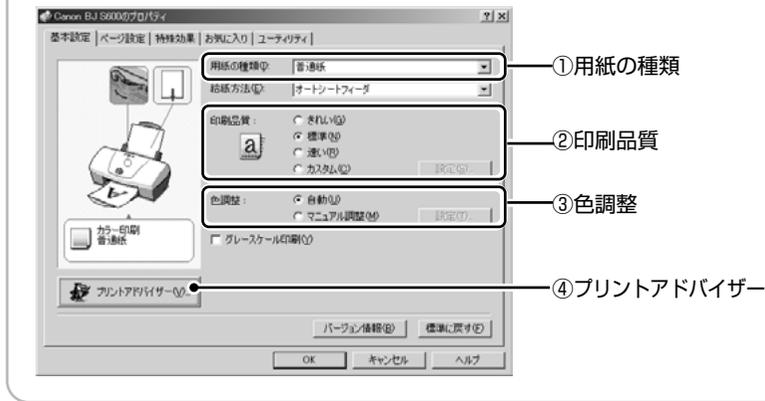
「自動」に設定されていれば、通常のカラー印刷に適応します。
各色（シアン/マゼンタ/イエロー/ブラック）のカラーバランスを調整したり、濃度やマッチング方法（色補正）、明るさを調整するときは、「マニュアル調整」を選択してから［設定］ボタンをクリックし、表示される色調整画面で設定してください。

④プリントアドバイザー

［プリントアドバイザー］をクリックすると、開始画面が表示されます。表示された選択項目から印刷の目的に合わせた項目を選択していくことで、自動的に適切な印刷設定に変更されます。各項目ごとに設定する必要はありません。

プリンタドライバの設定について

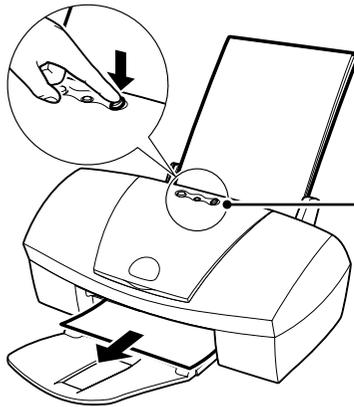
プリンタドライバの詳細な設定については、『リファレンスガイド』（CD-ROM）やオンラインヘルプを参照してください（☞p.38）。

Windows 2000 / Windows NT4.0 をご使用の場合

印刷を中止する

Windows

印刷を開始した後に、印刷を中止する方法について説明します。

リセットボタンで中止する

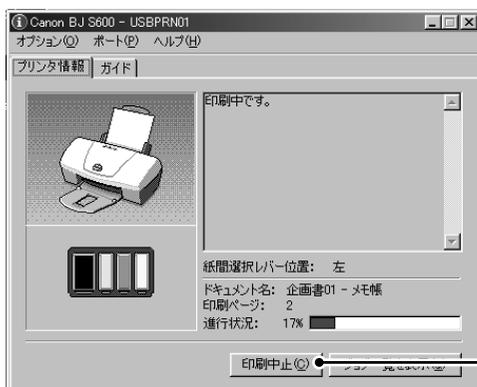
印刷中の場合は、プリンタのリセットボタンで印刷を中止できます。

1 印刷中にリセットボタンを押す

印刷が中止され、用紙が排出されます。

BJステータスモニタで中止する

BJステータスモニタで印刷を中止することができます。

❶ タスクバーの ［Canon BJ Status Monitor］をクリック

BJ ステータスモニタ画面が表示される

Windows 2000 / Windows NT 4.0 を使用している場合、［Canon BJ S600-LPT1:］をクリックします。

❷ ［印刷中止］をクリック

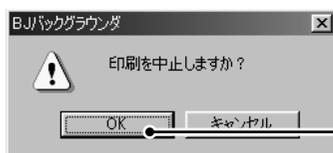
❸ 中止を確認する画面が表示された場合は［OK］ボタンをクリック

BJバックグラウンダで中止する

バックグラウンド印刷が設定されている場合は、印刷を開始した直後、印刷データを処理しているときに、BJバックグラウンダで印刷を中止できます。

Windows 2000 / Windows NT 4.0 では、BJバックグラウンダは表示されません。

❶ ［キャンセル］をクリック

中止を確認する画面が表示される

❷ ［OK］ボタンをクリック

バックグラウンド印刷が設定されているときは、 BJバックグラウンドモニタで、印刷中や印刷待ちの文書を削除することで、印刷を中止できます。

☞ 操作方法については｢リファレンスガイド｣（CD-ROM）を参照してください。

Macintoshで印刷する

文書や写真、イラストなどを印刷する方法について説明します。

ご使用のアプリケーションソフトにより、表示される画面が異なる場合があります。

印刷してみよう

Macintosh

1 用紙サイズを設定する

例

❶ ［ファイル］メニューをクリック

❷ ［用紙設定］をクリック

［用紙設定］ダイアログが表示される

❸ 使用する用紙サイズを設定

❹ ［OK］ボタンをクリック

2 ［プリント］ダイアログを表示する

❶ ［ファイル］メニューをクリック

❷ ［プリント］をクリック

［プリント］ダイアログが表示される

3 印刷を実行する

❶ 用紙の種類や印刷設定などを設定

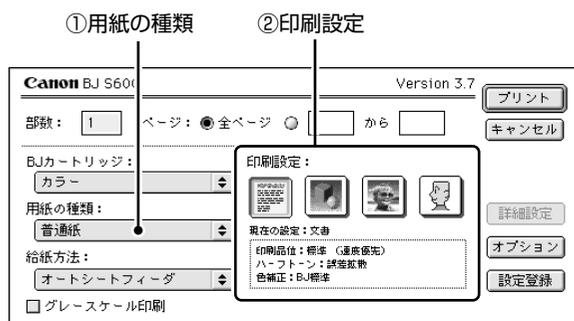
用紙の種類や印刷設定を変更する必要がない場合は、［プリント］をクリックすると印刷が開始されます。

❷ ［プリント］ボタンをクリック

印刷が開始される

基本的な印刷設定について

Macintosh

普通紙以外の用紙に印刷するときは、[プリント]ダイアログで実際にセットした用紙の種類と原稿に近い印刷設定を指定することで、用紙の特性に適した印刷ができるようになります。

①用紙の種類

［▼］をクリックし、実際にセットする用紙の種類を設定します。設定した用紙の特性に適した印刷ができるようになります。

②印刷設定

原稿の種類に近いアイコンを選択することで、用紙の種類で設定した用紙の特性に合わせた印刷品位や色で　印刷します。

文字が中心の原稿を印刷するときに指定します。

イラストやグラフなど色の境界がはっきりした原稿を印刷するときに指定します。

写真やグラデーションを多用したイラストを印刷するときに指定します。

印刷品位や色に関する詳細な設定を行うときは、このアイコンをクリック後、［詳細設定］をクリックし、表示される詳細設定ダイアログで設定してください。

プリンタドライバの設定について

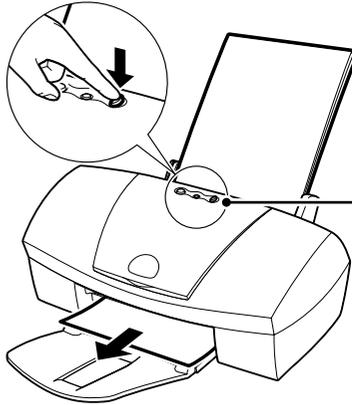
プリンタドライバの詳細な設定については、『リファレンスガイド』（CD-ROM）を参照してください。

印刷を中止する

Macintosh

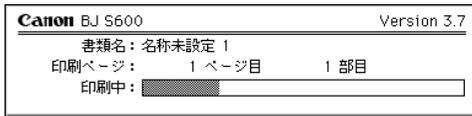
印刷を開始した後に、印刷を中止する方法について説明します。

リセットボタンで中止する

印刷中の場合は、プリンタのリセットボタンで印刷を中止できます。

❶ 印刷中にリセットボタンを押す

印刷が中止され、用紙が排出されます。

印刷データ処理中に中止する

印刷を開始した直後、印刷データを処理しているときは、以下のキー操作で印刷を中止できます。

❶［コマンド］キーを押しながら【.】（ピリオド）キーを押す

BJプリントモニタで中止する

BJ プリントモニタで印刷を中止することができます。

❶ アプリケーションメニューから［BJ プリントモニタ］をクリック

BJ プリントモニタ画面が表示される

❷ 印刷を中止したい書類をクリック

❸ 右端のアイコンをクリック

印刷を中止したい書類が削除される

3 印刷の開始

4 印刷の設定

この章では、本プリンタの機能を十分に活用していただくために、印刷設定の各設定シートの機能や、各設定シートを表示中に機能説明（ヘルプ）を表示する方法について説明します。

Windowsをご使用の場合

印刷設定画面の表示方法や各設定シートで設定できる機能、各設定シートを表示中に機能説明（ヘルプ）を表示する方法について説明します。

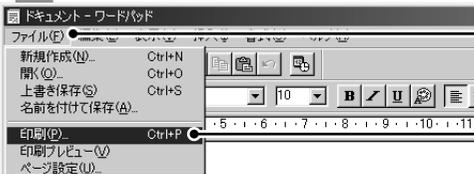
ドライバの設定画面を開く

Windows

アプリケーションソフトから開く

通常は、この方法でドライバの設定画面を開きます。

ご使用のアプリケーションソフトにより、本書で説明している画面と表示される画面が異なる場合があります。

例

❶ ［ファイル］メニューをクリック

❷ ［印刷］をクリック

［印刷］画面が表示される

❸ プリンタ名がご使用の機種かを確認

別のプリンタ名が表示されていた場合は、▼をクリックしてご使用の機種名を選択してください。

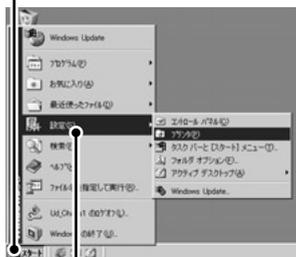
❹ ［プロパティ］をクリック

ドライバの設定画面が表示される

［印刷］画面に［基本設定］タブが表示されているときは、［基本設定］タブをクリックします。

単独で開く

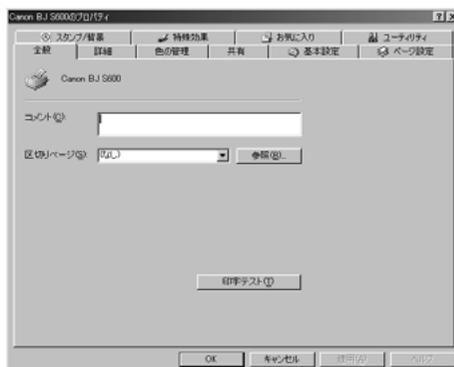
クリーニングなどのメンテナンス機能を実行したいときや、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行うときは、この方法でドライバの設定画面を開き、印刷条件を設定してください。

❶［スタート］ボタンをクリック

❷［設定］→［プリンタ］の順にクリック

［プリンタ］画面が表示される

❸ ご使用のプリンタ名をクリック

❹［ファイル］メニューから［プロパティ］を選ぶ

ドライバの設定画面が表示される

Windows 2000 / Windows NT 4.0 の場合

Windows 2000 をご使用の場合

❶［ファイル］メニューから［印刷設定］を選ぶ

ドライバの設定画面が表示される

Windows NT 4.0 をご使用の場合

❶［ファイル］メニューから［ドキュメントの既定値］を選ぶ

ドライバの設定画面が表示される

各設定シートの機能について

Windows

各設定シートの機能について説明します。

● 各機能の詳細な設定方法については、「リファレンスガイド」（CD-ROM）やヘルプ（☞p.38）を参照してください。
● ［基本設定］シートについては、「基本的な印刷設定について」（☞p.26）を参照してください。

[ページ設定]シート

①用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと印刷の向きを選択します。

②印刷の種類

拡大／縮小印刷、割り付け印刷、ポスター印刷、バナー印刷を行うときに、印刷の種類から選択します。

③部数

印刷する部数を指定したり、最終ページから印刷したり（逆順で印刷）、複数部印刷するときにページ単位にまとめて印刷する（部単位で印刷）ことができます。

Windows 2000 / Windows NT 4.0 をご使用の場合

Windows NT 4.0 をご使用の場合は、［割り付け］［枠線］［逆順で印刷］［部単位で印刷］の設定項目は表示されません。

①拡大／縮小印刷

チェックマークを付け、倍率を指定したり、用紙サイズと出力用紙サイズを指定することで倍率を設定し、拡大／縮小印刷を行うことができます。等倍で印刷するときは、必ずチェックマークを外してください。

②用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択します。

③割り付け

1枚の用紙に原稿を何ページ分レイアウトするかを選択します。

④印刷の向き

アプリケーションソフトで設定した印刷の向きを選択します。

⑤部数

印刷する部数を指定したり、最終ページから印刷したり（逆順で印刷）、複数部印刷するときにページ単位にまとめて印刷する（部単位で印刷）ことができます。

● **定型以外の用紙に印刷するときは**

用紙サイズの一覧から［ユーザー定義サイズ］を選択することで、縦、横を自由に設定した用紙サイズを設定できます。

● **ホームページがはみ出して印刷されるときは**

ホームページを印刷したときに、はみ出して印刷されたことはありませんか？　こんなときは…

❶［ページ設定］シートを表示し、［拡大／縮小印刷］を設定します。

Windows 95 / Windows 98 / Windows Me をご使用の場合は、［印刷の種類］から［拡大／縮小印刷］を選びます。
Windows 2000 / Windows NT 4.0 をご使用の場合は、［拡大／縮小印刷］をチェックします。

❷用紙サイズに［B4］、出力用紙サイズに［A4］を設定します。

[特殊効果]シート

①イラストタッチ

写真や画像データをイラスト調に加工します。

②単色効果

写真や画像データを指定した単色に加工します。

③イメージデータ補正

写真や画像データを拡大したときに生じる輪郭のギザギザを滑らかにします。

④オートフォトパーフェクト

デジタルカメラで撮影した写真の状態に合わせてデータを適正に補正します。蛍光灯や白熱灯の影響で色味が違ったり、露出オーバーやアンダーの写真に効果的です。明るさも自動的に補正するので、色の濃い部分もつぶれることなく印刷できます。

[お気に入り]シート

[基本設定］［ページ設定］［特殊効果］シート、［スタンプ／背景］シート（Windows 95 / Windows 98 / Windows Me のみ）の設定内容に、名称を付けて登録できます。登録した名称を呼び出すことで、各設定シートの設定内容を簡単に呼び出すことができます。

[ユーティリティ]シート

プリンタのメンテナンス機能や特殊な機能を実行できます。

Windows 2000 / Windows NT 4.0 をご使用の場合、アプリケーションソフトから表示した場合は、一部の機能が選択できない状態にあります。この場合は、ドライバ設定画面を単独で表示する（☞ p.33）ことで選択できます。

[スタンプ／背景]シート

Windows 95 / Windows 98 / Windows Me をご使用の場合は、[スタンプ／背景］シートを設定することができます。

①スタンプ

選択したスタンプ（作成可能）を、印刷時に指定位置に付けて印刷できます。

②背景

選択した画像データを、印刷時に背景として付けて印刷できます。

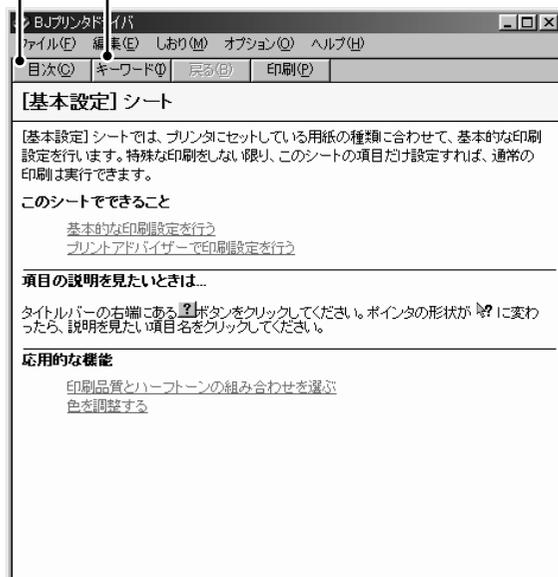
ヘルプを見る

Windows

ドライバ設定画面の各設定項目ごとの機能説明や、操作方法の説明を表示する方法について説明します。

ここでは Windows 98 をご使用の場合を例にしています。ご使用の OS により表示される画面が異なります。

設定項目の機能説明を表示する

操作説明を表示する

①目次

見たい項目をダブルクリックしていくと、その操作説明が表示されます。

②キーワード

キーワードを入力すると、該当するキーワードを一覧に表示。一覧からキーワードを選択すると、その機能の操作説明が表示されます。

デジタルカメラの写真をきれいに印刷するには

プリントアドバイザーを使用すれば、印刷する用紙に最適な条件で各種の設定を簡単に設定できます。

❶［基本設定］シートで、［プリントアドバイザー］をクリックします。

❷「写真をきれいに印刷」をチェックし、［次へ］をクリックします。

❸表示される画面にしたがって用紙の種類を設定し、［次へ］をクリックします。

❹設定の確認画面で、［完了］をクリックします。

設定した用紙の種類に最適な条件で印刷ができるように、自動で各種の設定を行います。

高画質で印刷するために、以下の用紙が用意されています。

各用紙の特徴やセット時の注意事項については「オプション用紙」（☞p.74）を参照してください。

- プロフェッショナルフォトペーパー
- フォト光沢紙
- フォト光沢フィルム
- 高品位専用紙
- フォト光沢カード
- プロフェッショナルフォトカード

Macintoshをご使用の場合

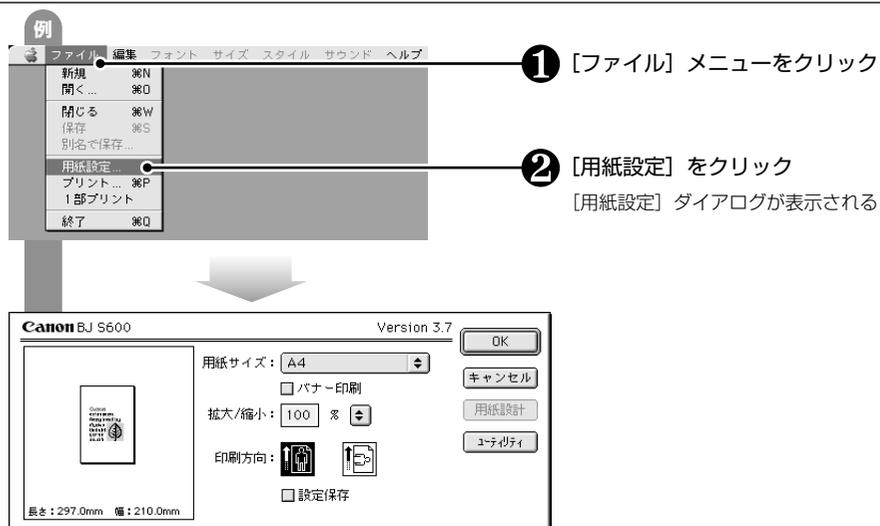
［プリント］ダイアログや［用紙設定］ダイアログの表示方法や、その他の設定ダイアログで設定できる機能、各設定ダイアログを表示中に機能説明（バルーンヘルプ）を表示する方法について説明します。

［用紙設定］ダイアログを開く

Macintosh

用紙サイズ、拡大／縮小印刷、印刷方向を指定します。また、ユーティリティの機能を実行するときに開きます。

❶［ファイル］メニューをクリック

❷［用紙設定］をクリック
［用紙設定］ダイアログが表示される

［プリント］ダイアログを開く

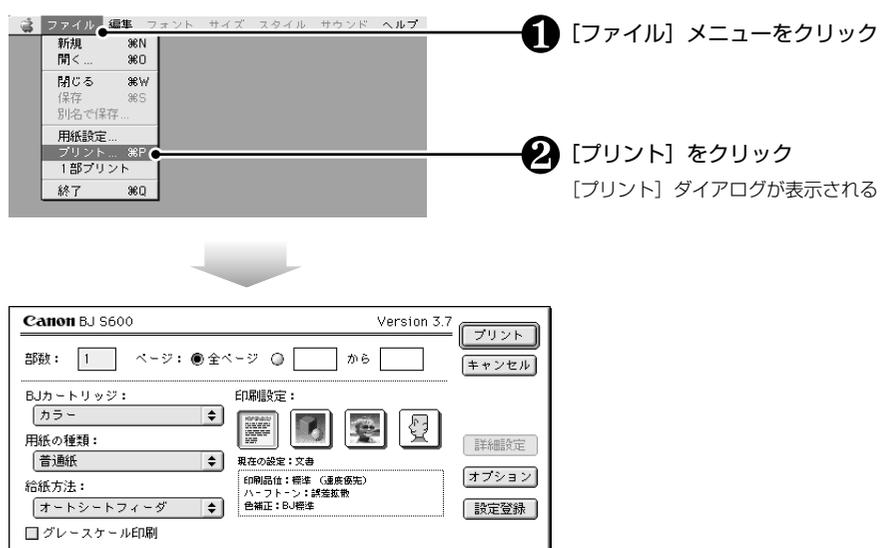
Macintosh

印刷を実行するときに、用紙の種類や印刷設定の種類を設定します。

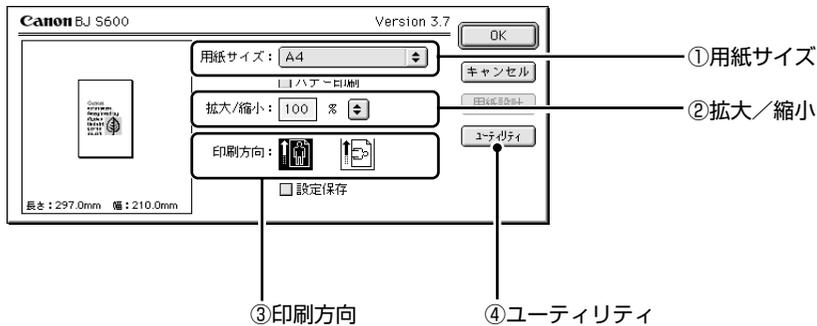
❶［ファイル］メニューをクリック

❷［プリント］をクリック
［プリント］ダイアログが表示される

各設定ダイアログの機能について

Macintosh

各設定ダイアログの機能について説明します。

各機能の詳細な設定方法については、「リファレンスガイド」（CD-ROM）を参照してください。

［用紙設定］ダイアログ

①用紙サイズ

印刷する用紙サイズを設定します。

②拡大／縮小

原稿を拡大／縮小して印刷するときに、その倍率を指定します。

③印刷方向

用紙の紙送りに対する印刷方向を指定します。

④ユーティリティ

クリックすると［プリンタユーティリティ］ダイアログが表示され、プリントヘッドのクリーニングやテストプリント（ノズルチェックパターン印刷、ヘッド位置調整）、プリンタモードを設定できます。

定型以外の用紙に印刷するには

用紙サイズの一覧から［ユーザ定義用紙1］～［ユーザ定義用紙3］を選択して、［用紙設計］をクリックすると、縦、横を自由に設定した用紙サイズを設定できます。

[プリント] ダイアログ

①部数

印刷する部数を指定します。

②用紙の種類（☞p.30）

③印刷設定（☞p.30）

④詳細設定

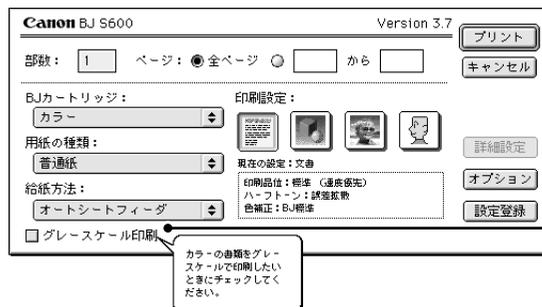
印刷設定から [アイコン] を選択して、このボタンをクリックすると［詳細設定］ダイアログが表示され、クオリティ（印刷品位、ディザリングなど）、特殊効果（イラストタッチ、単色効果）、カラー（色補正、ガンマ補正、濃度など）が設定できます。

⑤オプション

クリックすると［オプション設定］ダイアログが表示され、原稿の出力先や印刷順序、ページレイアウトが設定できます。

バルーンヘルプを見る

Machintosh

設定ダイアログの各機能説明を表示する方法について説明します。

5 日常の取り扱いとお手入れ

この章では、インクタンクの交換、きれいに印刷されないときの対処方法、プリンタの清掃と移送方法について説明します。

インクタンクの交換について

インクタンクを交換する目安とインクタンクの交換方法について説明します。
インクタンクは消耗品です。インクタンクのインクがなくなった場合は交換してください。

交換が必要な場合

インクがなくなると、印刷を開始したときに電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に4回点滅します。BJステータスモニタ（Windows）やBJプリントモニタ（Macintosh）でなくなったインクタンクを確認し、新しいインクタンクに交換してください。

印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、インクの残量を確認してください。インクが残っているときは「印刷にかすれや色ムラがあるときは」（☞p.48）の操作を行ってください。

Windowsをご使用の場合

印刷中にインクがなくなると、以下のメッセージが表示されます。

1. インクを交換後、フロントカバーを閉じると、印刷を続行します（☞p.45）。

- ［印刷中止］をクリックすると、印刷を中止します。
- リセットキーを押すと、インク切れの状態で印刷を続行します。

インク残量が少なくなると……

印刷を開始後、インク残量が少なくなっていると、BJステータスモニタ画面が表示されます。

が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

インク残量が少なくなっているインクタンク

Macintoshをご使用の場合

印刷中にインクがなくなると、以下のメッセージが表示されます。

BJ S600 エラー番号：D1612
マゼンタインクがなくなりました。プリンタのフロントカバーを開け、新しいインクタンクに交換してください。終了したら、フロントカバーを閉じてください。

中止

❶ インクを交換後、フロントカバーを閉じると、印刷を続行します（☞p.45）。

リセットキーを押すと、インク切れの状態で印刷を続行します。

インク残量が少なくなると……

アプリケーションメニューから［BJプリントモニタ］をクリックすると、BJプリントモニタ画面が表示されます。

インク残量が少なくなっているインクタンク

❗ が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

インクタンクを交換する

インクタンクの取り扱いと、交換方法について説明します。

インクタンクの取り扱いについて

インクタンクの取り扱いについては、次の事項に注意してください。

- BJ S600に対応したインクタンクは以下の通りです。
  ブラックインクタンク《BCI-3eBK》　シアンインクタンク《BCI-3eC》
  マゼンタインクタンク《BCI-3eM》　イエローインクタンク《BCI-3eY》
- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。また、インクの補充はお勧めできません。
- インクタンクの交換操作はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消費しているものを装着すると、プリントヘッドが詰まる原因になったり、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- インクの品質を維持するため、インクタンクは購入後1年以内に使いきるようにしてください。また、プリンタにセットしたら6ヵ月を目安に使い切ってください。
- インクタンクを梱包している袋は、お使いになる直前まで開封しないでください。開封したインクタンクは6ヵ月以内に使いきるようにしてください。
- インクは水溶性です。印刷後の用紙にぬれた手で触ったり、水などをこぼさないようにしてください。インクがにじむことがあります。

使用済みBJ カートリッジ、インクタンク回収のお願い

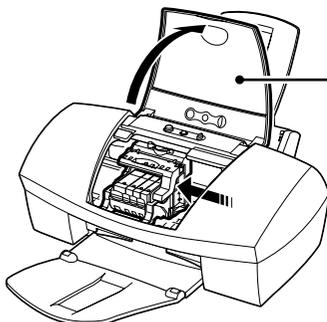
キヤノン製カートリッジ
回収協力店

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みのインクタンクの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っています。
キヤノンの“環境保全と資源の有効活用”の主旨にご賛同いただければ、お手数ですが、使用済みのBJ カートリッジ、インクタンクを右記マークのある販売店または最寄りのキヤノン販売営業拠点までお持ちください。
事情により、お持ちになれない場合は、使用済みのBJ カートリッジ、インクタンクをビニール袋などに入れ、地域の条例に従って処分してください。

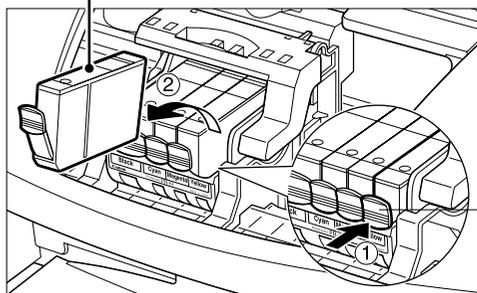
インクタンクを交換する

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクを交換します。

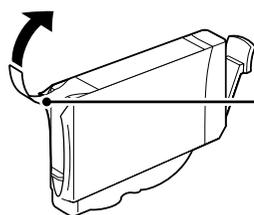
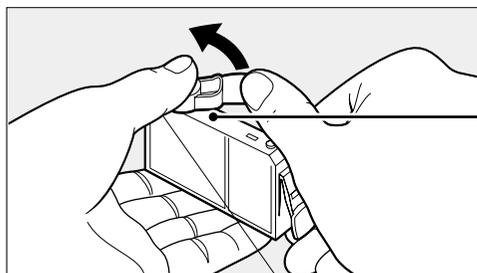
1 カートリッジホルダを交換位置に移動する

❶ プリンタの電源が入っていることを確認

❷ フロントカバーを開ける
カートリッジホルダが中央に移動

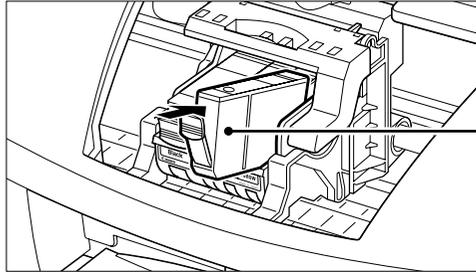
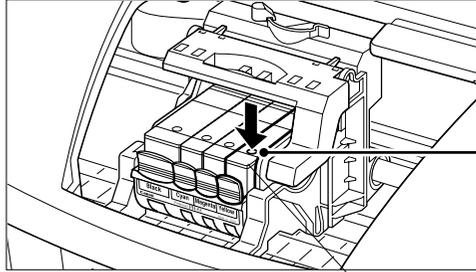
2 インクタンクを取り外す

❶ インクのなくなったインクタンクを取り外す

インクタンクの固定つまみを押して外します。BJカートリッジの固定レバーには触れないようにしてください。

複数のインクタンクを交換する場合でも、必ず1つずつ交換してください。

3 新しいインクをセットする

❶ 新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色のテープを引っ張って開封する

❷ インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを、図のようにひねって取り外す
取り外した保護キャップはすぐ捨てる

指にインクが付着しないように、キャップを押さえながら取り外す

- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって捨ててください。
- 保護キャップを取り外した後、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

フロントカバーを閉める

❶ フロントカバーを閉める

BJカートリッジが右側に移動します。

次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は,電源ランプが点滅しますので、終了するまでほかの操作を行わないでください。

印刷にかすれや色ムラがあるときは

インクがあるのに印刷がかすれたり、特定の色が出なかったりするときは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしていたり、プリントヘッドが故障している可能性があります。メンテナンス機能を使用してお手入れをしてください。

メンテナンス操作の流れ

ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認した後に、プリントヘッドのクリーニングやプリントヘッド位置の調整を行います。

以下の操作を行う前に、インクの残量を確認し、インクがない場合はインクタンクを交換してください（☞p.43）。

ノズルチェックパターンを印刷する（☞p.49）

プリントヘッドのノズルから正常にインクが出ているか、
プリントヘッドの位置がずれてないかを確認するためのパターンを印刷。

インクが正常に出ていない場合

プリントヘッドをクリーニングする（☞p.51）

クリーニングで改善されない場合

プリントヘッドをリフレッシングする（☞p.53）

ヘッド位置がずれている場合

Step 2

プリントヘッドの位置を調整する（☞p.55）

それでも改善されない場合は

Step 3 までの操作を行っても改善されない場合は、BJカートリッジが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルから正常にインクが出ているか、BJ カートリッジのプリントヘッド位置がずれてないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷します。

リセットボタンでノズルチェックパターンを印刷することもできます（☞p.50）。

Windowsをご使用の場合

印刷する準備

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

❷ A4サイズの普通紙をセットする

［ユーティリティ］シートを表示する

❶ プリンタドライバの設定画面を開く（☞p.32）

❷ ［ユーティリティ］タブをクリック

ノズルチェックパターンを印刷する

［ユーティリティ］シート

❶ ［ノズルチェックパターン印刷］をクリック

❷ メッセージを確認して［OK］をクリック

ノズルチェックパターンが印刷される

❸ ノズルチェックパターンを確認（☞p.51）

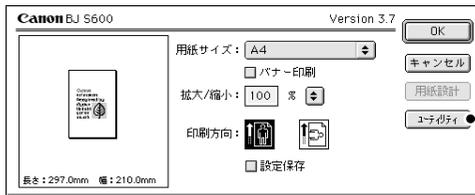
Macintoshをご使用の場合

印刷する準備

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

❷ A4サイズの普通紙をセットする

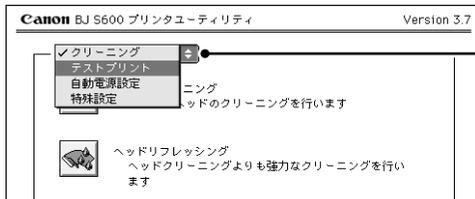
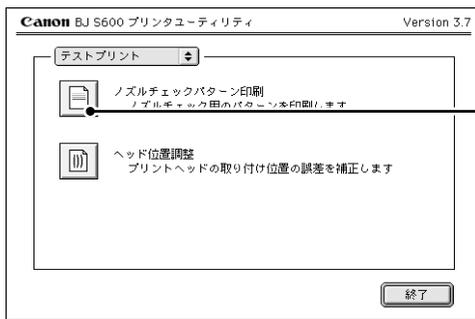
［ユーティリティ］ダイアログを表示する

❶ ［ファイル］メニューから［用紙設定］をクリック

［用紙設定］ダイアログが表示される

❷ ［ユーティリティ］をクリック

［ユーティリティ］ダイアログが表示される

3

ノズルチェックパターンを印刷する

❶ ◆をクリックして［テストプリント］を選択

❷ ［ノズルチェックパターン印刷］をクリック

❸ メッセージを確認して［OK］をクリック

ノズルチェックパターンが印刷される

❹ ノズルチェックパターンを確認（☞p.51）

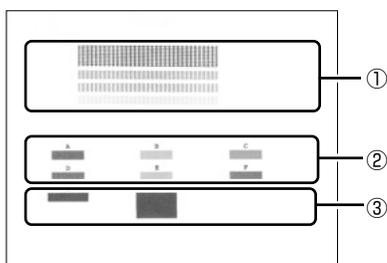
リセットボタンで印刷する

ノズルチェックパターンは、プリンタのリセットボタンを押して印刷することもできます。

❶ プリンタの電源が入っていることを確認します。

❷ A4サイズの普通紙をセットします。

❸ リセットボタンを押し続け、電源ランプが2回点滅したときに離します。

ノズルチェックパターンを確認する

①のパターンが欠けているときは、プリントヘッドのクリーニングが必要です。
「プリントヘッドをクリーニングする」（☞p.51）

②のパターンが均一でないときや、③のパターンで横のツナギ目スジが目立つときは、プリントヘッド位置の調整が必要です。
「プリントヘッド位置を調整する」（☞p.55）

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください（☞p.43）。

プリントヘッドをクリーニングする

プリントヘッドのノズルがつまったときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
プリントヘッドのクリーニングは、インクを消耗しますので必要な場合のみ行ってください。

リセットボタンでクリーニングを行うこともできます（☞p.53）。

Windowsをご使用の場合

1 ［ユーティリティ］シートを表示する

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

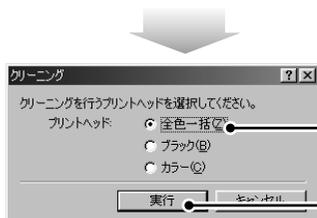
❷ プリンタドライバの設定画面を開く（☞p.32）

❸ ［ユーティリティ］タブをクリック

2 ヘッドクリーニングする

［ユーティリティ］シート

❶ ［クリーニング］をクリック

［クリーニング］画面が表示される

❷ クリーニングするプリントヘッドを選択

❸ ［実行］をクリック

❹ メッセージを確認して［OK］をクリック

電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが開始されます。ヘッドクリーニングが終了するまで、他の操作は行わないでください。終了するまで約30〜50秒かかります。

ヘッドクリーニング終了後の操作について（☞p.52）。

Macintoshをご使用の場合

1 [ユーティリティ]ダイアログを表示する

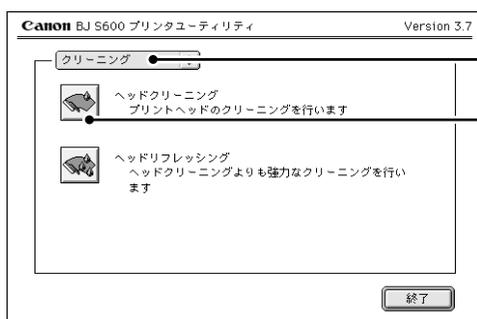
❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

❷ [ファイル] メニューから [用紙設定] をクリック

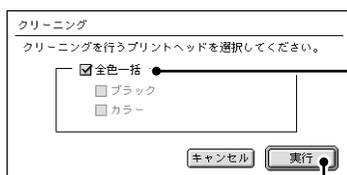
[用紙設定] ダイアログが表示される

❸ [ユーティリティ] をクリック

[ユーティリティ] ダイアログが表示される

2 ヘッドクリーニングする

❶ [クリーニング] が表示されていることを確認する

❷ [ヘッドクリーニング] をクリック

[クリーニング] ダイアログが表示される

❸ 「ブラック」または「カラー」のプリントヘッドのみをクリーニングするときは「全色一括」のチェックマークを外し、クリーニングするプリントヘッドをクリック

❹ [実行] をクリック

電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが開始されます。ヘッドクリーニングが終了するまで、他の操作は行わないでください。終了するまで約30～50秒かかります。

ヘッドクリーニング終了後の操作について

❶ その効果を確認するために、ノズルチェックパターンを印刷して、きれいに印刷できているかどうかを確認します（☞p.51）。
インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合は、インクタンクを交換してください（☞p.43）。

❷ 改善されていないときは、ヘッドクリーニングを3回まで繰り返します。

❸ それでも改善されないときは、より強力なヘッドリフレッシングを行ってください（☞p.53）。

リセットボタンでヘッドクリーニングする

プリンタのリセットボタンを押してヘッドクリーニングすることもできます。

❶ プリンタの電源が入っていることを確認します。

❷ リセットボタンを押し続け、電源ランプが1回点滅したときに離します。

プリントヘッドをリフレッシングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がないときは、より強力なヘッドリフレッシングを行います。

プリントヘッドのリフレッシングは、インクを消耗しますので必要な場合のみ行ってください。

Windowsをご使用の場合

1 [ユーティリティ] シートを表示する

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

❷ プリンタドライバの設定画面を開く（☞p.32）

❸ [ユーティリティ] タブをクリック

2 ヘッドリフレッシングする

[ユーティリティ] シート

❶ [ヘッドリフレッシング] をクリック

❷ メッセージが表示された場合は [OK] をクリック

電源ランプが点滅して、ヘッドリフレッシングが開始されます。ヘッドリフレッシングが終了するまで、他の操作は行わないでください。終了するまで約1分かかります。

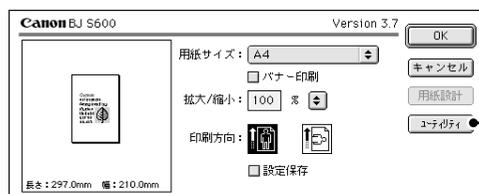
ヘッドリフレッシング終了後の操作について（☞p.54）。

5 日常の取り扱いとお手入れ

Macintoshをご使用の場合

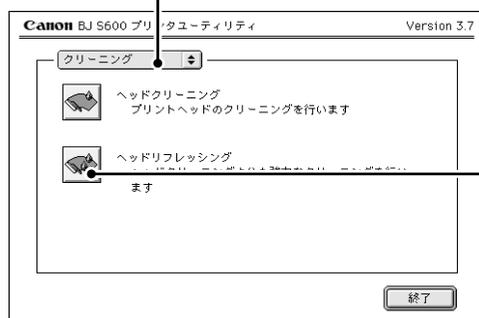
1 [ユーティリティ] ダイアログを表示する

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

❷ [ファイル] メニューから [用紙設定] をクリック

[用紙設定] ダイアログが表示される

❸ [ユーティリティ] をクリック

[ユーティリティ] ダイアログが表示される

2 ヘッドリフレッシングする

❶ [クリーニング] が表示されていることを確認する

❷ [ヘッドリフレッシング] をクリック

❸ メッセージを確認して [OK] をクリック

電源ランプが点滅して、ヘッドリフレッシングが開始されます。ヘッドリフレッシングが終了するまで、他の操作は行わないでください。終了するまで約1分かかります。

ヘッドリフレッシング終了後の操作について

❶ その効果を確認するために、ノズルチェックパターンを印刷して、きれいに印刷できているかどうかを確認します（☞p.51）。
特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換してください（☞p.43）。

❷ 改善されていないときは、インクタンクにインクが残っていることを確認し、プリンタの電源を切って24時間以上経過した後に、再度プリントヘッドのリフレッシングを行ってください。

※ それでも改善されない場合は、BJカートリッジが故障している可能性があります。
お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。

プリントヘッド位置を調整する

ノズルチェックパターンを確認して（☞p.51）、プリントヘッド位置のずれが確認されたときは、次の手順でプリントヘッド位置を調整します。

Windowsをご使用の場合

1 印刷する準備

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

❷ A4またはB5サイズの普通紙を2枚以上セットする

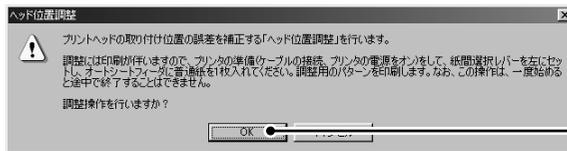
紙間選択レバーは左側（ ）にしてください。（☞p.21）

2 ［ユーティリティ］シートを表示する

❶ プリンタドライバの設定画面を開く（☞p.32）

❷ ［ユーティリティ］タブをクリック

3 プリントヘッド位置調整パターン1を設定する

［ユーティリティ］シート

❶ ［ヘッド位置調整］をクリック

ヘッド位置調整

プリントヘッドの取り付け位置の誤差を補正する「ヘッド位置調整」を行います。

調整には印刷が伴いますので、プリンタの準備(ケーブルの接続、プリンタの電源をオン)をして、紙間選択レバーを左にセットし、オートシートフィーダに普通紙を1枚入れてください。調整用のパターンを印刷します。なお、この操作は、一度始めると途中で終了することはできません。

調整操作を行いますか？

❷ メッセージを確認して［OK］をクリック

プリントヘッド位置調整パターン1が印刷される

ユーティリティ

動作終了までほかの作業は行わないでください。

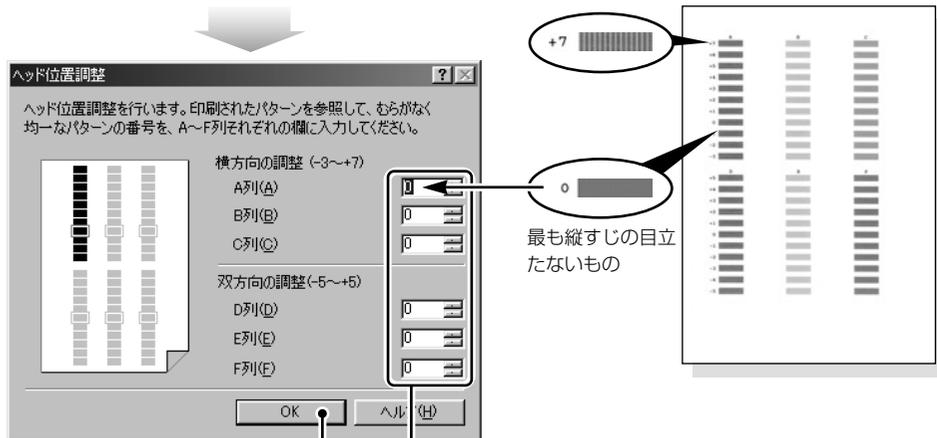
左記の画面が表示された場合は、［OK］をクリック

ヘッド位置調整

パターンは正常に印刷されましたか？

何も印刷されなかったり、著しく印刷がかすれている場合は、[いいえ]を選択して、もう一度最初からやり直してください。

❸ 印刷されていることを確認して、［はい］をクリック

ヘッド位置調整画面が表示される

❹ ヘッド位置調整画面のA～F列を設定。

各パターンの中から、最も縦すじの目立たない番号を入力する

判断に迷ったときは
A, B, C列…番号の大きいほうを入力
D, E, F列…番号の小さいほうを入力

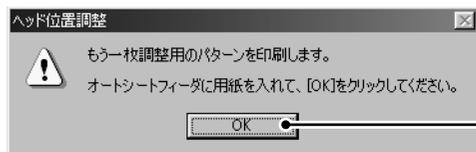
❺ ［OK］をクリック

続けてプリントヘッド位置調整パターン2を設定する

4 プリントヘッド位置調整パターン2を設定する

ヘッド位置調整

もう一枚調整用のパターンを印刷します。
オートシートフィーダに用紙を入れて、[OK]をクリックしてください。

OK

❶ メッセージを確認して［OK］をクリック

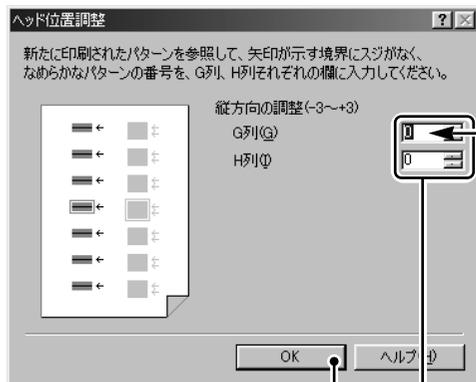
プリントヘッド位置調整パターン2が印刷され、ヘッド位置調整画面が表示される

ヘッド位置調整

新たに印刷されたパターンを参照して、矢印が示す境界にスジがなく、なめらかなパターンの番号を、G列、H列それぞれの欄に入力してください。

縦方向の調整(-3～+3)
G列(G)
H列(I)

OK　ヘルプ(H)

最もすじの目立たないもの

❷ ヘッド位置調整画面のG列、H列を設定

各パターンの中から、矢印が指している部分にスジがなく、なめらかな番号を入力する

判断に迷ったときは
G列, H列…番号の小さいほうを入力

ヘッド位置調整

これでヘッド位置調整が完了しました。

OK

❸ ［OK］をクリック

❹ ［OK］をクリック

プリントヘッドの調整を終了する

Macintoshをご使用の場合

1

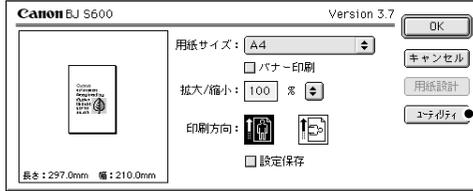
印刷する準備

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

❷ A4サイズの普通紙を2枚以上セットする

2

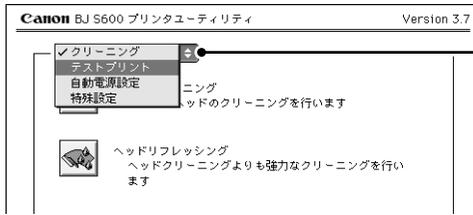
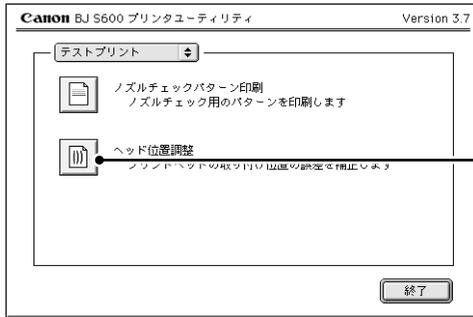
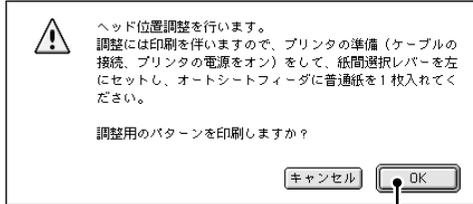
［ユーティリティ］ダイアログを表示する

❶ ［ファイル］メニューから［用紙設定］をクリック

［用紙設定］ダイアログが表示される

❷ ［ユーティリティ］をクリック

［ユーティリティ］ダイアログが表示される

3

プリントヘッド位置調整パターン1を設定する

❶ ◆をクリックして［テストプリント］を選択

❷ ［ヘッド位置調整］をクリック

❸ メッセージを確認して［OK］をクリック

プリントヘッド位置調整パターン1が印刷される

ヘッド位置調整画面が表示される

5 日常の取り扱いとお手入れ

4 プリントヘッド位置調整パターン2を設定する

日常のお手入れ

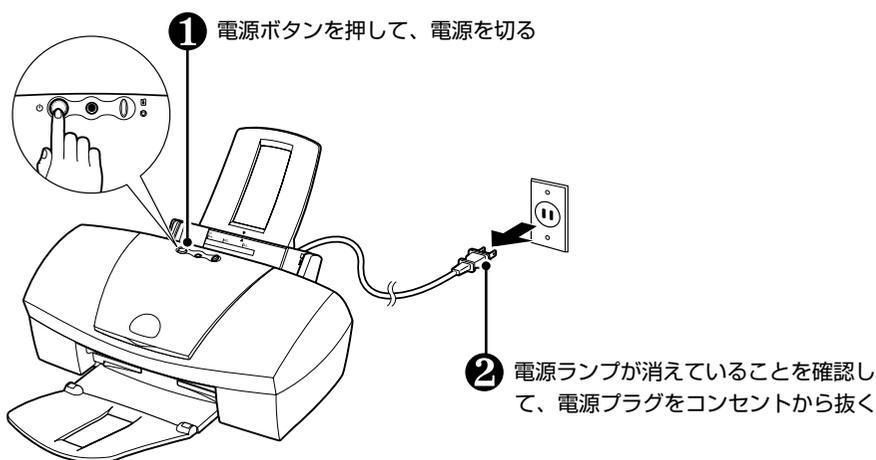
プリンタの清掃と、プリンタを移送するときの操作について説明します。

プリンタの清掃について

印刷した回数が増えると、プリンタ内部がインクや紙粉で汚れてきます。汚れが目立ったら、次の手順にしたがってプリンタを清掃してください。

⚠ 注意

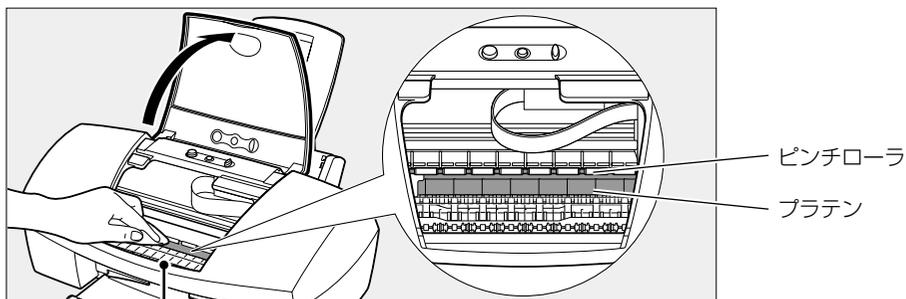
- 清掃するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。誤って電源が入ると、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの引火性溶剤は使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると,火災や感電の原因になることがあります。

1 清掃前の準備

重要 電源ランプの点灯中、点滅中には、電源プラグをコンセントから抜かないでください。プリンタの不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

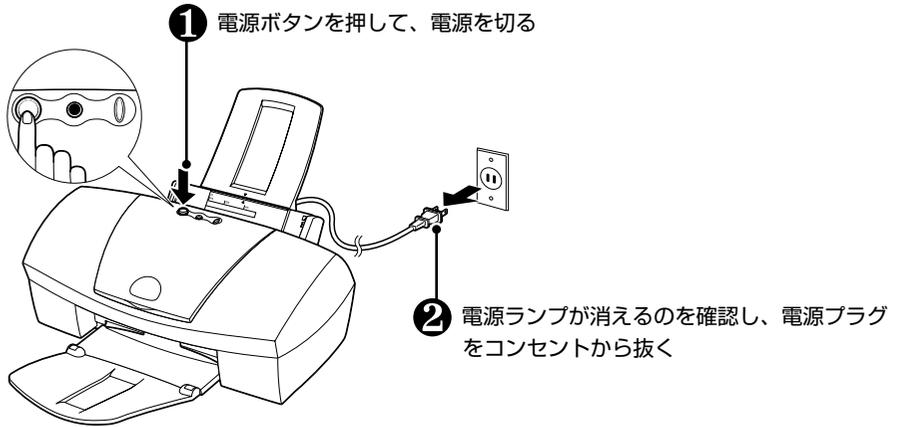
2 プリンタ内部を清掃する

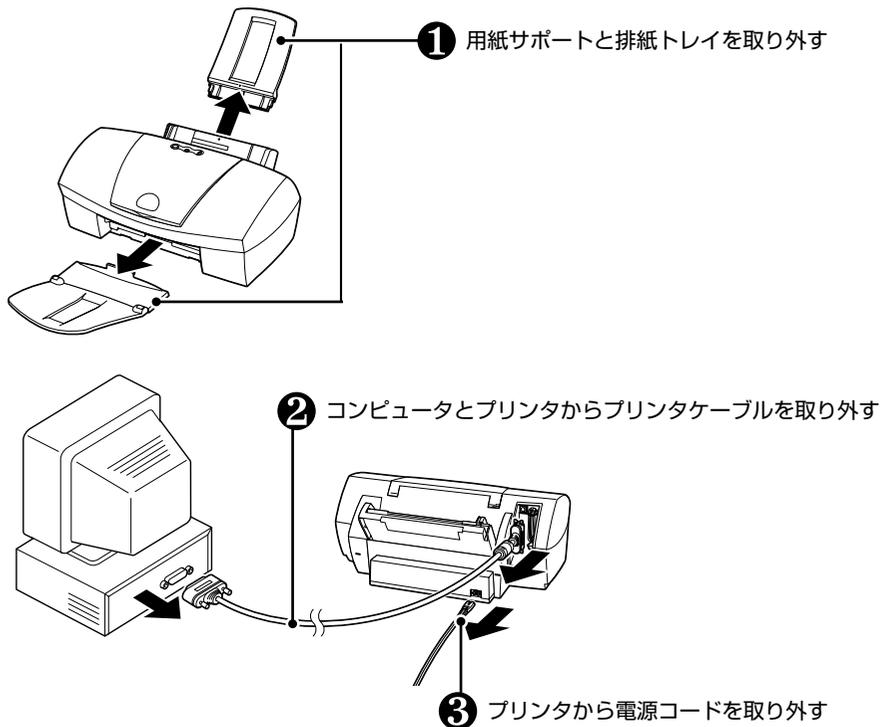
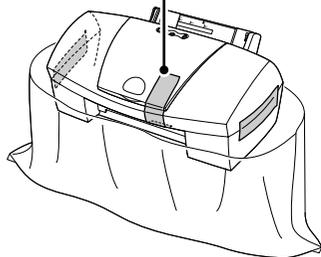
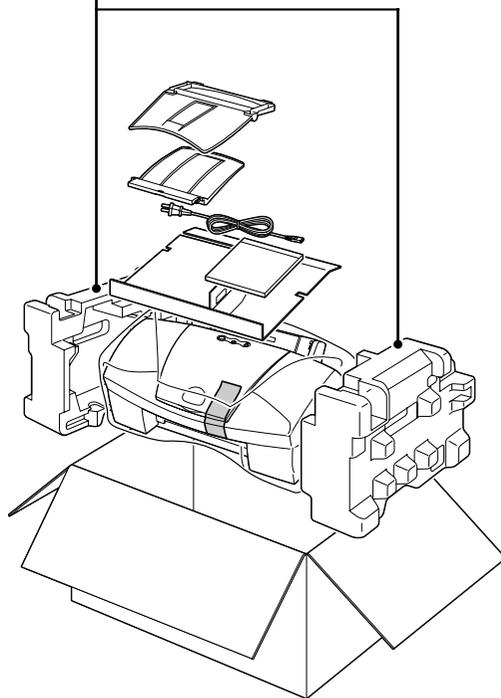
❶ フロントカバーを開け、プリンタ内部のピンチローラとプラテン部分のみをを乾いた布で拭く

飛び散ったインク、紙粉、ホコリがないことを確認してください。

重要 ピンチローラとプラテン部分以外には、絶対に触れないようにしてください。

プリンタの移送について

引越しなどで本機を別の場所に移送するときは、購入時に本機が入っていた箱や保護材を使用して梱包してください。
他の箱を使用するときは、丈夫な箱に保護材を十分に詰め、本機が安全に移送されるようにしっかりと梱包してください。

1 電源をオフにする

重要 電源ランプの点灯中、点滅中には、電源プラグをコンセントから抜かないでください。プリンタの不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

2 付属品を取り外す

3 すべて箱に入れる

運送業者に輸送を依頼するときは、箱の上部に「精密機器」と明記してください。

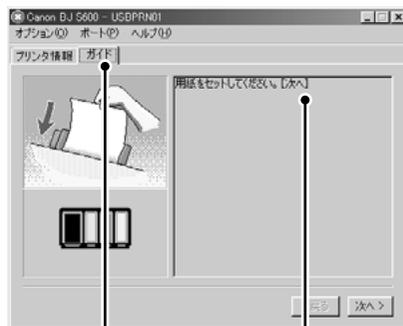
6 困ったときには

プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときは「リファレンスガイド」（CD-ROM）も合わせて参照してください。

Windows エラーが発生したときは

印刷中に用紙やインクがなくなったり、紙詰まりなどのトラブルが発生すると、自動的にBJステータスモニタが表示されます。
BJステータスモニタで、印刷中のプリンタの状態や進行状況が確認できます。
BJステータスモニタが表示された場合は、以下の操作にしたがってください。

❶ 表示内容を確認し、発生しているエラー内容を確認

❷［ガイド］タブをクリックし、メッセージにしたがって対処
エラー状況を回復すると、印刷が再開される

Windows 2000 / Windows NT 4.0 をご使用の場合は、［ガイド］タブは表示されません。［プリンタ情報］に表示されているメッセージにしたがって対処してください。

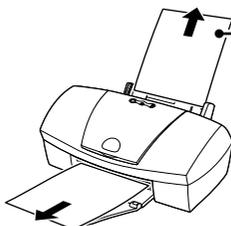
プリンタドライバがインストールできない

手順通りにインストールしていない	「かんたんスタートガイド」の手順に従ってインストールしてください。正しい手順で操作をしていない場合は、インストールをやり直してください。 Windows エラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、コンピュータを再起動して再インストールしてください。
他のアプリケーションソフトを起動している	他のアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。
インストール用のCD-ROMドライブが正しく指定されれいない	Windows ［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウインドウにあるCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。 Macintosh 画面上に表示されたCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。 以降の操作については『かんたんスタートガイド』を参照してください。
Windows USBドライバが正しくインストールされていない	『かんたんスタートガイド』の手順にしたがって、もう一度インストールしてください。 インストールの途中で先の画面に進めなくなったときは p.71
インストール用CD-ROMに異常がある	CD-ROMに異常がある場合は、製品ご相談窓口にお問い合わせください。 Windows ［スタート］メニューから［プログラム］→［エクスプローラ］の順にクリックし、CD-ROMが読めるか確認してください。 Macintosh CD-ROMをセットしたときに、CD-ROMのアイコンが表示されるかどうかを再度確認してください。

用紙がうまく送られない

用紙の厚さが適切でない	重さ64〜105g/m^{2}の用紙を使用してください。 p.23
セット枚数が多すぎる	用紙別の積載可能枚数を超えないようにセットしてください。 p.81
用紙が折れたり、反っている	折れた用紙は使用できません。反った用紙は反りを直します。
封筒がうまく給紙されない	「封筒がうまく送られないときは」を参照してください。 p.22
オートシートフィーダに異物が入っている	オートシートフィーダに異物がないかを確認し、異物がある場合は取り除いてください。

つまった用紙を取り除くには

用紙がつまった場合は、次の手順にしたがって取り除いてください。

❶ 排紙側または給紙側から引き出しやすいほうに用紙をゆっくり引っ張る。

用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、フロントカバーを開けて取り除いてください。
用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。

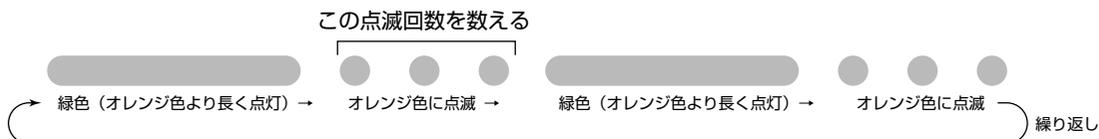
❷ 用紙を取り除いたら、フロントカバーを閉じる。

❸ 用紙をセットし直し、リセットボタンを押す。

電源ランプがオレンジ色に点滅している

プリンタにエラーが起きると、電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に点滅します。オレンジ色の点滅回数を確認し、エラーに対処をしてください。

この点滅回数を数える

緑色（オレンジ色より長く点灯）→ オレンジ色に点滅 → 緑色（オレンジ色より長く点灯）→ オレンジ色に点滅 繰り返し

回数	原因	対処方法
2回	用紙がない／給紙できない	用紙がセットされていないときや、給紙されないときは、用紙をセットし直して、リセットボタンを押す
3回	紙づまり	用紙を取り除き、用紙をセットしてリセットボタンを押す ☞ p.63
4回	インクがない	なくなった色のインクタンクを交換する ☞ p.45
6回	BJカートリッジが未装着	BJカートリッジを取り付ける ☞『かんたんスタートガイド』 BJカートリッジが取り付けられている場合は、BJカートリッジを取り外し、接点部の汚れを確認し、取り付け直す
7回	BJカートリッジの不良	BJカートリッジを取り外し、接点部の汚れを確認し、取り付け直す ※それでもエラーが解決されない場合は、BJカートリッジが故障している可能性があります。お買い求めの販売店、または修理受付窓口にご連絡ください。
8回	廃インクタンクが満杯になりそう	リセットボタンを押して、エラーを解除 ※しばらくの間は印刷を続けられますが、満杯になると印刷ができなくなります。早めにお買い求めの販売店または修理受付窓口に廃インクタンクの交換を依頼してください。

電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅したときは
サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります。いったんプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、もう一度電源を入れ直してみてください。
それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。

プリンタが途中で止まる

大容量データを処理している	電源ランプが緑色に点滅している場合は、データ処理中です。 写真やグラフィックスなど、大容量のデータを印刷するとデータ処理に時間がかかり、止まったように見えます。処理が終わるまでお待ちください。
長い時間、連続印刷している	長時間、印刷を続けていると、プリントヘッドが過熱します。プリントヘッドを保護するため、行の折り返し位置で印刷が一時的に停止しますが、しばらくすると印刷が再開されます。区切りの良いところで印刷を中断し、電源を切って15分以上お待ちください。 ⚠注意 プリントヘッドの周辺が高温になっている場合がありますので、絶対に手を触れないでください。
接続ケーブルが長すぎる	パラレル接続用ケーブルは2m以内のものを、USB接続用ケーブルは5m以内のものをお勧めします。

印刷結果に満足できない

意味不明な文字や記号が印刷される

特定文書で発生する	特定の文書で発生する場合は、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。もう一度文書を作成し直してから印刷してみてください。改善されない場合は、アプリケーションソフトに問題がある可能性があります。アプリケーションソフトの製造元にお問い合わせください。

最後まで印刷できない

用紙サイズが違う	アプリケーションソフトの用紙サイズの設定を確認してください。 次に、プリンタドライバの設定画面（Windows）または用紙設定ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、実際と合っていない場合は変更してください。
接続のトラブル	次の点を確認してください。 ● プリンタとコンピュータがしっかりと接続されていること ● お使いの機種用のプリンタドライバを正しく使用していること ＊中継器（ Windows の場合）やUSBハブを使用している場合は、コンピュータとプリンタを直接つないで印刷できるかどうかを確認してください。印刷できる場合は、中継器やUSBハブの異常が考えられます。
Windows WPSドライバやCAPTドライバがインストールされている	コンピュータにWPS（Windows Printing System）ドライバやCAPT（Canon Advanced Printing Technology）がインストールされていると正常に印刷されないことがあります。WPSドライバやCAPTドライバを削除するか、WPSドライバやCAPTドライバのポート先を［FILE］に変更してください。 変 更 ：❶［スタート］から［設定］を選び、［プリンタ］をクリック ❷ WPSドライバやCAPTドライバのプロパティを表示させ、［詳細］タブをクリック ❸［印刷先のポート］で［FILE］を選択

白い筋が入る

プリントヘッドの目づまり／プリントヘッドの位置ずれ	ノズルチェックパターンを印刷してください（☞p.49）。 ● インクが正常に出ていない場合 → クリーニング（☞p.51） ● ヘッド位置がずれている場合 → プリントヘッドの位置調整（☞p.55）
コート紙（高級紙）に印刷している	印刷品質（印刷品位）を「きれい」（「高品位」）に設定してください。 Windows ❶［基本設定］シート（☞p.26）で「印刷品質」を「きれい」に設定 Macintosh ❶［プリント］ダイアログ（☞p.30）で、カスタムアイコンをクリックし、［詳細設定］ボタンをクリック ❷［詳細設定］ダイアログで、「印刷品位」を「高品位」に設定

印刷面がこすれる

適正な用紙を使用していない	厚い用紙や反りある用紙を使用していないかどうかを確認してください。 ☞p.23
紙間選択レバーが適性でない	紙間選択レバーを印刷する用紙に合わせてセットしてください。☞p.21 ＊左( )にセットする用紙で、印刷面がこすれるときは、紙間選択レバーを右（ ）にセットしてください。

印刷がかすれる／違う色になる

インクがない	特定の色が出ない場合は、インクがなくなっていないか確認し、なくなっていたら新しいインクタンクに交換してください。☞p.45
プリントヘッドの目づまり	インクがある場合は、ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。☞p.49 ＊一度取り除いたBJカートリッジの保護キャップや保護テープを、再度取り付けると、ゴミが付着したり空気が入ったりしてインクが出なくなることがあります。
用紙の裏表を間違えている	用紙の裏表を誤ってセットしていないかどうか確認してください。

用紙がカールする／インクがにじむ／官製はがきが汚れる

薄い用紙を使用している	薄い用紙に、色の濃い絵や写真のように、インクを大量に使う印刷を行うと、カールしたり波打ったりすることがあります。高品位専用紙やフォト光沢紙などのご使用をお勧めします。☞p.23
濃度を高く設定している	プリンタドライバで濃度を高く設定していると、用紙が波打つことがあります。低く設定してください。 Windows ❶プリンタドライバの設定画面を開く☞p.32 ❷［基本設定］シートの［色調整］で［マニュアル調整］を選択し、［設定］をクリック ❸［濃度］のスライドバーをドラッグして調整 Macintosh ❶プリントダイアログを開く☞p.40 ❷［印刷設定］で［マニュアル］を選択し、［詳細設定］をクリック ❸［カラー］アイコンをクリックし、［濃度］のスライドバーをドラッグして調整

画面にメッセージが表示されている

Windows LPT1またはUSBPRNへの「書き込みエラー」が表示されている

プリンタが準備できていない	電源ランプが消灯している場合は、電源ボタンを押して電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。
接続のトラブル	プリンタとコンピュータがしっかり接続されているか確認してください。 ＊中継器や外付けバッファ、USBハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、中継器、外付けバッファ、USBハブの販売元にご相談ください。 ＊ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
スプールを使用している	スプールを使用している場合は、プリンタドライバの画面を単独で開き（☞p.33）、［詳細］シートの［スプールの設定］をクリックし、［プリンタに直接印刷データを送る］を選択します。
プリンタポートの異常	パラレルインタフェースに接続している場合、［デバイスマネージャ］シートで［ポート（COM/LPT）］をダブルクリックした後、［XXXプリンタポート(LPT1)］をダブルクリックして確認します。 USBインタフェースに接続している場合、［デバイスマネージャ］シートで［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックした後、［Canon BJ S600］をダブルクリックして確認します。 確認の操作やエラーの対処方法は、『リファレンスガイド』（CD-ROM）を参照してください。
プリンタポートの設定と接続しているインタフェースが違う	パラレルインタフェースに接続している場合は、印刷先のポートが［LPT1:(XXXプリンタポート)］に設定されていることを確認してください。 USBインタフェースに接続している場合は、印刷先のポートが［USB nn (Canon BJ S600)］に設定されていることを確認してください。 設定が合っていない場合は、Windowsを終了し、プリンタの電源を切ってから、プリンタドライバで設定されているインタフェースで接続し直してください。
プリンタドライバに不具合がある	プリンタドライバに不具合がある可能性があるので、プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ❶［スタート］から［プログラム］→［Canon BJ S600］または［BJ S600］の順にクリックし、［アンインストーラ］を選択する ❷画面の指示にしたがって操作する ＊プリンタドライバのインストールについては『かんたんスタートガイド』を参照してください。

6 困ったときには

WPSドライバやCAPTドライバがインストールされている	コンピュータにWPS（Windows Printing System）ドライバやCAPT（Canon Advanced Printing Technology）がインストールされていると正常に印刷されないことがあります。WPSドライバやCAPTドライバを削除するか、WPSドライバやCAPTドライバのポート先を［FILE］に変更してください。 **変 更：**❶［スタート］から［設定］を選び、［プリンタ］をクリック ❷ WPSドライバやCAPTドライバのプロパティを表示させ、［詳細］タブをクリック ❸［印刷先のポート］で［FILE］を選択

Windows 「アプリケーションエラー」「一般保護違反」が表示されている

異なるOSのアプリケーションソフトを使用している	例えば、Windows3.1用のアプリケーションソフトをWindows98やWindows95で使用して印刷すると、正しく機能せず、エラーになることがあります。 使用しているOSに合ったアプリケーションソフトを使用してください。
複数のアプリケーションソフトを起動している	複数のアプリケーションソフトを起動していると、印刷のためのメモリが足りなくなってエラーとなる場合があります。他のアプリケーションソフトを終了してから印刷してください。
メモリ容量が不足している	コンピュータのメモリが十分でないと、エラーになることがあります。アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧になり、メモリ容量を確認してください。
ハードディスクの空き容量が不足している	ハードディスクに十分な空き容量がないときは、不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください。
特定文書で発生する	特定の文書を印刷したときだけ発生する場合は、もう一度文書を作成し直してから印刷してみてください。改善されれば、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。改善されない場合は、アプリケーションソフトに問題がある可能性があります。アプリケーションソフトの製造元にお問い合わせください。
プリンタドライバに不具合がある	プリンタドライバに不具合がある可能性があるので、プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ❶［スタート］から［プログラム］→［Canon BJ S600］または［BJ S600］の順にクリックし、［アンインストーラ］を選択する ❷画面の指示にしたがって操作する ＊プリンタドライバのインストールについては「かんたんスタートガイド」を参照してください。

Macintosh 「エラー番号：＊202」（＊は英文字）が表示されている

メモリ容量が不足している	コンピュータのメモリが十分でないと、エラーになることがあります。他のアプリケーションソフトを起動しているときは、それらのアプリケーションソフトを終了し、もう一度印刷してください。また、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧になり、メモリ容量を確認してください。

Macintosh 「エラー番号：＊203」（＊は英文字）が表示されている

プリンタドライバに不具合がある	プリンタドライバに不具合がある可能性があるので、プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ＊プリンタドライバの削除方法については、『プリンタドライバ／リファレンスガイド』（CD-ROM） の「不用になったプリンタドライバを削除する」を参照してください。 ＊プリンタドライバのインストールについては「かんたんスタートガイド」を参照してください。

Macintosh 「エラー番号：＊300」（＊は英文字）が表示されている

プリンタが準備できていない	電源ランプが消灯している場合は、電源ボタンを押して電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。
接続のトラブル	プリンタとコンピュータがしっかり接続されているか確認してください。 ＊USBハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブの販売元にご相談ください。 ＊ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
［セレクタ］の接続先に選択されていない	❶アップルメニューから、［セレクタ］を選択する。 ❷BJ S600 のアイコンをクリックして、［接続先］に BJ S600 が選択されていることを確認する。選択されていない場合は、ここで選択してください。
それでもトラブルが解決しない場合	上記の対処方法にしたがって操作しても解決しない場合は、不必要な機能拡張書類やコントロールパネル書類をはずして印刷してみてください。

印刷速度を速くしたいときは　Windows

●Windows 98 / Windows Me / Windows 2000 をご使用の場合は、プリンタの性能を充分に発揮するために“USBケーブル”のご使用をお勧めします。USBケーブルの使用にあたっては、プリンタドライバの動作環境を確認してください（☞p.83）。

USBケーブル接続に変更する場合は、いったんプリンタドライバをアンインストール後、『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、USBケーブル接続でプリンタドライバをインストールし直してください。

●プリンタケーブル接続している場合、コンピュータからプリンタにデータを送る形式を、「ECPモード」という形式に設定すると印刷を高速化できます。

ご使用のコンピュータによっては、印刷速度が変わらない場合があります。

1 ECPモードを設定する前に

以下の項目を確認してください。

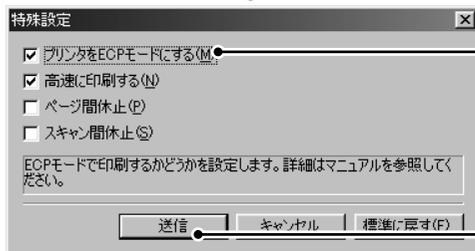
- コンピュータのプリンタポート（パラレル）がECPに対応している。
  - コンピュータの仕様については、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- コンピュータのBIOSで、パラレルポートがECPモードに設定されている。
  - BIOSの設定や確認方法は、コンピュータによって異なります。ご使用のコンピュータに付属の説明書を参照してください。
- プリンタケーブル（パラレルケーブル）で接続されている。
- プリンタドライバのインストールが終了している。

2 ECPモードを設定する

❶プリンタドライバの設定画面を単独で表示する（☞p.33）

❷［ユーティリティ］タブをクリックし、［ユーティリティ］シートを表示する

❸［特殊設定］をクリック

［特殊設定］画面が表示される

❹［プリンタをECPモードにする］をクリックし、［チェックマーク］（オン）にする

Windows 2000/Windows NT 4.0をご使用の場合は、多少画面が異なります。

❺［送信］をクリック

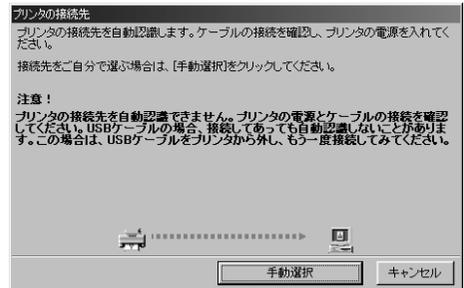
ECPモードで印刷がうまくできないときには

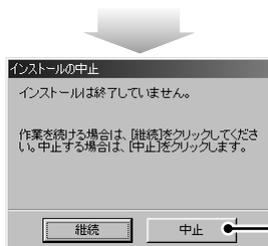
ECPモードをオフに設定してください。

＊Windows 95をご使用の場合は、ECPモードを解除してもうまく印刷できない場合があります。ヘルプの「Canon BJプリンタポートでうまく印刷できない」も合わせて参照してください。

❶同様の操作で、［特殊設定］画面を表示します。
❷［プリンタをECPモードにする］をクリックし、［チェックマークなし］（オフ）にします。
❸［送信］をクリックします。
❹プリンタの電源を入れ直すと、設定前の状態に戻ります。

インストールの途中で先の画面に進めなくなったときは（USBケーブル接続） Windows

プリンタドライバのインストールを行っている途中で、下の[プリンタの接続先]画面の指示通りにプリンタの電源を入れても、先に進めない場合は **Step 1** の操作にしたがってください。

Step 1 再度インストール操作を行う

❶ 上の［プリンタの接続先］画面で［キャンセル］をクリック

❹ プリンタの電源を切る

❺『かんたんスタートガイド』の手順にしたがって、プリンタドライバをもう一度インストールする

それでも上の［プリンタの接続先］画面から先に進めない場合は、**Step 2** の操作にしたがってドライバの状態を確認してください。

6 困ったときには

Step 2 ドライバの状態を確認する

1 インストール操作を終了する

❶ 前ページの［プリンタの接続先］画面で［キャンセル］をクリック
❷［インストールの中止］画面で［中止］をクリック
❸［インストールの終了］画面で［OK］をクリック
❹［終了］をクリックしてドライバのインストールを中止する

2 接続と電源を確認する

❶ USBケーブルでコンピュータとプリンタが接続されていることを確認する
❷ プリンタの電源が入っていることを確認する

3 デバイスマネージャで確認する

❶ Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］の順に選択
❷ コントロールパネルから［システム］アイコンをダブルクリック

Windows Meをご使用の場合、［システム］アイコンが表示されないときは、画面左側の［すべてのコントロールパネルのオプションを表示する］をクリックしてください。

❸［デバイスマネージャ］タブをクリック

Windows 2000 をご使用の場合、［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスマネージャ］をクリックしてください。

❹［ユニバーサル シリアル バス コントローラ］をダブルクリック

機種名に マークが付いている場合は、USBドライバが正しくインストールされていません。**Step 3** の操作にしたがって不正なデバイスを削除してください。

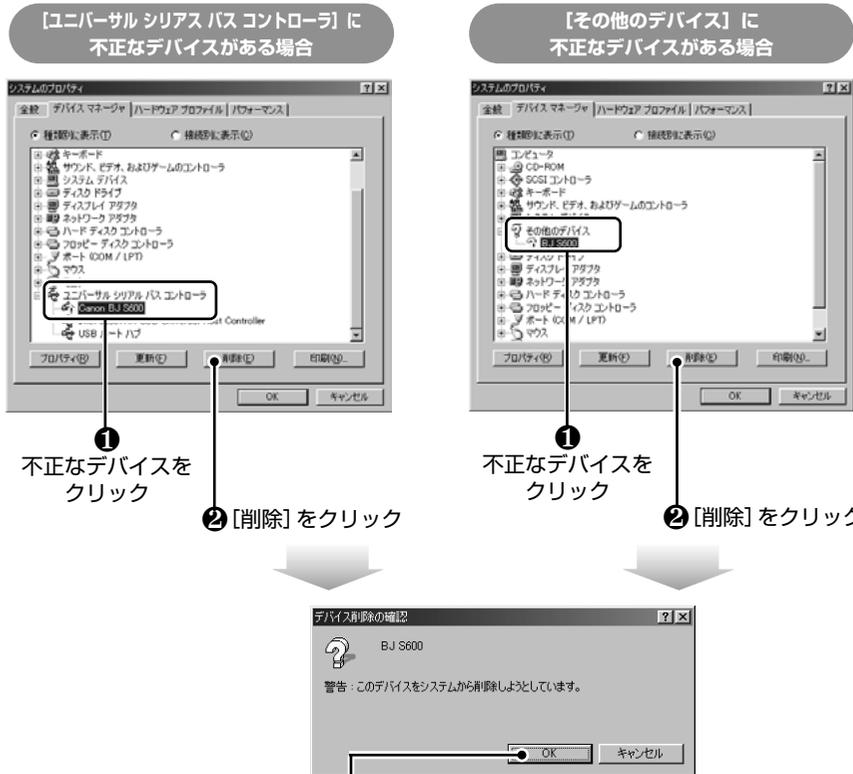
❺［その他のデバイス］が表示されている場合は、［その他のデバイス］をダブルクリック

［その他のデバイス］にプリンタ名が表示されている場合（Windows 98 / Windows Me）や、［不明なデバイス］という表示がある場合（Windows 2000）は、ドライバが正しくインストールされていません。**Step 3** の操作にしたがって不正なデバイスを削除してください。

Step 3 不正なデバイスを削除する

重要 ● 操作は、説明中の画面を見ながら慎重に行ってください。説明以外の項目を削除したり、誤った操作を行うと、Windowsが正常に動作しなくなることがあります。

以下の操作を行う前に、USBケーブルでコンピュータが接続され、プリンタの電源が入っていることを確認してください。

1 不正なデバイスを削除する

❸ 削除の確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリック

この画面は、[その他のデバイス] にある不正なデバイスを削除するときに表示される画面の例です。

2 Windowsを終了する

❶ [閉じる] をクリック

Windows 2000 をご使用の場合は、 をクリックし、[システムのプロパティ] に戻ったら、[OK] をクリックしてください。

❷ 画面右上の ✕ をクリックし、コントロールパネルを閉じる

❸『プリンタドライバ/リファレンスガイド』（CD-ROM）がセットされているときは、取り出す

❹ プリンタの電源を切る

3 ドライバを再インストールする

❶ Windowsを再起動する

❷『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、ドライバをもう一度インストールする

6 困ったときには

7 オプション用紙

オプションのキヤノン専用紙に印刷するときのセット方法やドライバの設定について説明します。

キヤノン製の専用紙を使用するときには、各用紙のパッケージに記載されている用紙の取り扱い方法等の説明をあらかじめお読みの上、使用してください。

■高品位専用紙　HR-101S
■フォト光沢紙　GP-301
■フォト光沢カード　FM-101
■フォト光沢フィルム　HG-201
■フォト光沢ハガキ　KH-201N
■プロフェッショナルフォトペーパー　PR-101
■プロフェッショナルフォトはがき　PH-101
■プロフェッショナルフォトカード
L判：PC-101L　2L判：PC-101 2L　DSC判4面取り：PC-101 D　デジカメ六切り判：PC-101 W
■OHPフィルム　CF-102
■Tシャツ転写紙　TR-201
■カラーBJ用マウスパッド　MK-101
■バナー紙　BP-101

高品位専用紙　HR-101S

普通紙よりもカラーの発色性に優れています。カラーの図やグラフなどを多用したビジネス文書や、写真の印刷にも適しています。

用紙のセットについて

セット方法：より白い面を上にセット
紙間選択レバー：左側（□）にセット
積載可能枚数：約80枚までセット可能（厚さ10mm以下）
排紙操作：50枚たまる前に取り除く

排出された用紙がカールするときや、インクが乾きにくいときは、1枚ずづ取り除いてください。

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：「高品位専用紙」
[用紙サイズ]：アプリケーションソフトで設定したサイズと同じかを確認

フォト光沢紙　GP-301

高品位専用紙よりも厚みがあり、印刷面に光沢ある用紙で、写真に近い仕上がりが表現できます。

用紙のセットについて

セット方法：より光沢のある面を上にセット
フォト光沢紙に付属の給紙補助シートは使用しないでください。
紙間選択レバー：左側（□）にセット
積載可能枚数：10枚までセット可能
排紙操作：1枚ずづ取り除く

インクが乾くまで（約2分）、印刷面には手を触れないでください。

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：「光沢紙」
[用紙サイズ]：アプリケーションソフトで設定したサイズと同じかを確認

フォト光沢カード　FM-101

フォト光沢紙と同じ材質のカード型専用紙です。ミシン目よりも大きめに印刷してカットすることで、白い縁のない全面印刷ができます。

付属の「BJ Solution Disk」（CD-ROM）にあるアプリケーションソフトを使用して印刷することもできます。

用紙のセットについて

セット方法：より光沢のある面を上に、切り込みが左上／右下になるようにセット

フォト光沢カードに付属の給紙補助シートは使用しないでください。

紙間選択レバー：左側（ ）にセット

積載可能枚数：20枚までセット可能

排紙操作：20枚たまる前に取り除く

- インクが乾くまで（約2分）、印刷面には手を触れないでください。
- 印刷前にミシン目を切り離さないでください。

プリンタドライバの設定

［用紙の種類］：「フォトカード」

［用紙サイズ］：アプリケーションソフトで設定したサイズと同じかを確認

フォト光沢フィルム　HG-201

フォト光沢紙よりもつやのあるフィルム材質のシートです。写真データを美しく印刷できます。

用紙のセットについて

セット方法：より光沢のある面を上にセット

切り込みが左下または右上にくるようにしてください。

紙間選択レバー：左側（ ）にセット

積載可能枚数：1枚ずつセット

排紙操作：1枚ずつ取り除く

インクが乾くまで（約2分）、印刷面に手を触れたり、フィルムどうしを重ねないでください。また、長期間保管する場合は、普通紙をかぶせて印刷面を保護してください。

プリンタドライバの設定

［用紙の種類］：「光沢フィルム」

［用紙サイズ］：アプリケーションソフトで設定したサイズと同じかを確認

フォト光沢ハガキ　KH-201N

通信面に光沢があり、写真を色鮮やかに再現します。

用紙のセットについて

セット方法：印刷面を上にセット（通信面を先に印刷することをお勧めします）

最後の1〜2枚がうまく給紙されない場合は、フォト光沢ハガキの下にフォト光沢ハガキの袋に入っている厚紙を敷いてください。
詳細は、フォト光沢ハガキの取扱説明書をお読みください。

紙間選択レバー：左側（ ）にセット

積載可能枚数：20枚までセット可能

排紙操作：20枚たまる前に取り除く

インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。

プリンタドライバの設定

［用紙の種類］：「光沢はがき」（通信面）／「はがき」（宛名面）

［用紙サイズ］：「はがき」

プロフェッショナルフォトペーパー　PR-101

光沢の出るコーティングを施した厚みのある用紙で、カラーの発色、速乾性、耐水性に優れています。高画質な写真の印刷に最適です。

用紙のセットについて

セット方法：より光沢のある面を上にセット
紙間選択レバー：左側（□）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について p.76

プリンタドライバの設定

［用紙の種類］：「プロフォトペーパー」
［用紙サイズ］：「A4」

プロフェッショナルフォトはがき　PH-101

光沢の出るコーティングを施した厚みのあるはがきサイズの用紙で、カラーの発色、速乾性、耐水性に優れています。高画質な写真の印刷に最適です。

用紙のセットについて

セット方法：印刷面を上にセット（通信面を先に印刷することをお勧めします）
紙間選択レバー：左側（□）にセット
積載可能枚数：20枚までセット可能
排紙操作：20枚たまる前に取り除く

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について p.76

プリンタドライバの設定

［用紙の種類］：「プロフォトペーパー」（通信面）／「はがき」（宛名面）
［用紙サイズ］：「はがき」

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について

■ 印刷した画像について

- 印刷後は30分以上放置してください。
  ＊ 色の濃い画像を印刷した場合、画像がはっきりしないことがありますが、30分程度で正常な発色になります。
- 印刷後は十分に乾燥させてください（24時間程度乾燥させることをお勧めします）。
  乾燥が不充分な状態でアルバムなどに保存すると、にじみの原因になりますのでご注意ください。
- ドライヤなどの熱や直射日光での乾燥は避けてください。

■ 保存するときは

- アルバム、クリアファイル、ガラス額などに入れ、直接空気に触れないようにしてください。
  ＊ クリアファイルに入れて保存すると、空気・光の影響を遮断できるため変色（退色）を防止できます。
  ＊ 糊付きアルバムは、用紙をはがすことができなくなりますので使用できません。
- ポケットタイプアルバムに保管する際は、用紙をポケットの奥までしっかりと差し込んでください。なお、クリアファイル、ポケットタイプアルバムの種類によっては、用紙の縁の部分が黄色く変色することがあります。
- 高温・多湿・直射日光を避け、一般的な室温環境で保存してください。
- 屋外や直射日光のあたる場所での掲示・展示は避けてください。

プロフェッショナルフォトカード
PC-101 L / PC-101 2L / PC-101 D / PC-101 W

プロフェッショナルフォトペーパーと同じ材質の、写真印刷用のカード専用紙です。ミシン目よりも大きめに印刷してカットすることで、白い縁のない全面印刷ができます。
サイズにより以下の4つの種類が用意されています。

- L判（101.6×190.5mm）：PC-101 L
- ２L判（210×183mm）：PC-101 2L
- DSC判4面取り（210×310mm）：PC-101 D
- デジカメ六つ切り判（210×310mm）：PC-101 W

原稿の作成

付属の「BJ Solution Disk」（CD-ROM）にあるアプリケーションソフトを使用してください。

操作方法については、「BJ Solution Disk」（CD-ROM）に付属の使用説明書を参照してください。

用紙のセットについて

セット方法：セット方法：カットされた角を左上にセット

プロフェッショナルフォトカードに付属の給紙補助シートは使用しないでください。

紙間選択レバー：左側（ ）にセット

積載可能枚数：L判PC-101 Lのみ20枚までセット可能。他の用紙は10枚ずつセット

排紙操作：1枚ずつ取り除く

- 排出された用紙がカールするときや、インクが乾きにくいときは、1枚ずつ取り除いてください。
- 「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について p.76

プリンタドライバの設定

付属のアプリケーションソフトから印刷を行うと、各設定は自動で行われます。

［用紙の種類］：「プロフォトペーパー」

［用紙サイズ］：各用紙サイズを指定

OHPフィルム　CF-102

オーバーヘッドプロジェクタ（OHP）で使用するための専用の透明フィルムです。プレゼンテーションなどの資料作りに効果的です。

用紙のセットについて

セット方法：OHPフィルムの最後に同じ大きさの普通紙を1枚セット
どちらの面も印刷可能

ただし、反りのある場合は、重送防止のために反りのある面を上にセットしてください。

紙間選択レバー：左側（ ）にセット

積載可能枚数：30枚までセット可能

排紙操作：1枚ずつ取り除く

インクが乾くまで（約15分）、印刷面に手を触れたり、フィルムどうしを重ねないでください。また、長期間保管する場合は、普通紙をかぶせて印刷面を保護してください。

プリンタドライバの設定

［用紙の種類］：「OHPフィルム」

［用紙サイズ］：アプリケーションソフトで設定したサイズと同じかを確認

Tシャツ転写紙　TR-201

Tシャツ用のアイロンプリントを作成できる用紙です。写真やイラストをTシャツ転写紙に左右を反転して印刷し、アイロンを使ってTシャツに転写したときに正しい向きでプリントします。

用紙のセットについて

セット方法：緑の格子状の線がない面を上にセット
紙間選択レバー：右側（✉）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

印刷後、Tシャツへの転写は速やかに行ってください。転写方法については、Tシャツ転写紙に付属の取扱説明書を参照してください。

プリンタドライバの設定

［用紙の種類］：「Tシャツ転写紙」
［用紙サイズ］：アプリケーションソフトで設定したサイズと同じかを確認

カラーBJ用マウスパッド　MK-101

写真やイラストをマウスパッド用ピクチャーシートに左右を反転して印刷し、パッドに印刷面を貼り付けることで、正しい向きで使用できます。

用紙のセットについて

セット方法：ツルツルした面（ザラつきの少ない面）を上にセット
紙間選択レバー：左側（□）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

マウスパッドの作成方法については、カラーBJ用マウスパッドに付属の取扱説明書を参照してください。

プリンタドライバの設定

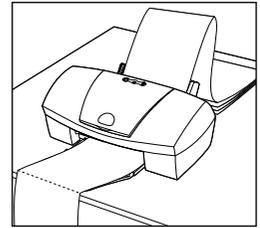
［用紙の種類］：「Tシャツ転写紙」
［用紙サイズ］：B5

バナー紙　BP-101

A4サイズの用紙を縦に数枚つなげた用紙です。垂れ幕や横断幕などを作成するときに使用します。

用紙のセットについて

❶ 紙間選択レバーを右側（✉）にセットします。
❷ 使用する枚数（2～6枚の範囲）に1枚加えた分だけ切り離します。
❸ 印刷する面を上にして、1枚目と2枚目のミシン目が軽く山折になるようにセットします。

- 後に続く用紙は垂らさずに、たたんだ状態で置いてください。
- 印刷されたバナー紙が垂れ下がるような位置にプリンタを置いてください。

プリンタドライバの設定

■ Windows 95 / Windows 98 / Windows Me をご使用の場合

［用紙の種類］：「普通紙」
［用紙サイズ］：「A4」
［印刷の種類］：「バナー印刷」

■ Windows 2000 / Windows NT をご使用の場合

［印刷部数］：「1」部
［用紙の種類］：「バナー紙」
［用紙サイズ］：「A4」

■ Macintosh をご使用の場合

［用紙設定］：「バナー印刷」

印刷可能範囲 ☞ p.82

専用紙の取り扱い

- 使わなかった用紙は入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけて保管してください。曲がったり、しわがつかないよう水平に置いてください。
- 用紙はできるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。印刷面に傷がついたり汚れがつくと、印刷の品質が低下することがあります。
- インクが乾くまで印刷面には触らないでください。また、印刷済みの用紙を濡らしてしまった場合は、乾くまで印刷面に触れないでください。
- 端が折れていたり、しわがよっているなど、状態の悪い用紙は使わないでください。カールしている場合は、カールを直してから印刷してください。

付録

仕様

プリンタ本体

印刷方式	シリアルバブルジェット方式
印刷解像度	最高　2400（横）×1200（縦）dpi
印刷速度 （弊社標準パターンにて測定）	ブラック印刷　高速（速い）　：15ppm ブラック印刷　標準　：12ppm カラー印刷　高速（速い）　：10ppm カラー印刷　標準　：　8ppm
印刷方向	双方向
印字幅	最長　203.2mm
動作モード	BJラスタイメージコマンド（非公開）
受信バッファ	62KB
インタフェース	IEEE 1284準拠パラレルインターフェース（ECP対応） USB 1.10準拠USBインタフェース
インタフェースコネクタ	**パラレルインターフェース**　アンフェノール57-40360相当 推奨プリンタケーブル　素　材：AWG28以上 タイプ：ツイストペアシールド付きケーブル 長　さ：最大2.0m コネクタ：アンフェノール30360相当 **USBインタフェース**　USB規格シリーズBレセプタクル 推奨プリンタケーブル　素　材：AWG28以上 タイプ：ツイスト・ペア・シールドケーブル（フルスピードモード対応） 長　さ：最大5.0m コネクタ：USB規格シリーズBプラグ
動作音	約39dB（A）（最高品位印刷時）
動作環境	温度：5℃～35℃　湿度：10%RH～90%RH（ただし結露がないこと）
保存環境	温度：0℃～35℃　湿度：5%RH～90%RH（ただし結露がないこと）
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時：約3W　印刷時：約33W
寸法	430mm（横）×294mm（奥行き）×177mm（高さ）＊用紙サポートと排紙トレイを外した状態
質量	本体　約5kg
給紙方法	連続給紙（オートシートフィーダ） 普通紙、高品位専用紙、官製はがき、インクジェット官製はがき、フォト光沢ハガキ、プロフェッショナルフォトはがき、封筒（洋形4号／6号）、OHPフィルム、フォト光沢紙、フォト光沢フィルム、フォト光沢カード、プロフェッショナルフォトペーパー、プロフェッショナルフォトカード、バナー紙、Tシャツ転写紙、カラーBJ用マウスパッド

オートシート フィーダ積載枚数	普通紙（75g/m²のとき）……最大100枚（厚さ10mm以下） 高品位専用紙（HR-101S）……最大80枚（厚さ10mm以下） 官製はがき／インクジェット官製はがき ……最大40枚 フォト光沢ハガキ（KH-201N）……最大20枚 プロフェッショナルフォトはがき（PH-101）……最大20枚 封筒（洋形4号／6号）……最大10枚 OHPフィルム（CF-102）……最大30枚 フォト光沢紙（GP-301）……最大10枚 フォト光沢フィルム（HG-201）……1枚 フォト光沢カード（FM-101）……最大20枚 プロフェッショナルフォトペーパー（PR-101）……1枚 プロフェッショナルフォトカード（PC-101 L）……最大20枚 プロフェッショナルフォトカード （PC-101 2L / PC-101 D / PC-101 W）……最大10枚 バナー紙 ……6枚 Tシャツ転写紙（TR-201）……1枚
使用できる用紙	サイズ（定型紙）……A4、A5、B5、はがき、封筒（洋形4号／6号）、Letter、Legal サイズ（非定型紙）…最小：横90.0mm×縦120.0mm 最大：横215.9mm×縦584.2mm（バナー紙を除く） 重さ ……64～105g/m²
グラフィック イメージ印刷	データ構成：ラスタイメージフォーマット 解像度：300、600、1200、2400dpi
プリントヘッド	ブラック ……ノズル数：320（600dpi） シアン、マゼンタ、イエロー ……ノズル数：256（1200dpi）
インクタンク	インクタンクの種類と印刷可能枚数 ブラックインクタンク（BCI-3eBK） ……約775枚*1 約2000枚*2 シアンインクタンク（BCI-3eC）……約730枚*2 マゼンタインクタンク（BCI-3eM）……約515枚*2 イエローインクタンク（BCI-3eY）……約460枚*2 ＊1 Windows 95 / Windows 98 / Windows Me ドライバ（初期設定状態）で、JEIDA標準パターンJ1を普通紙に印刷した場合 ＊2 Windows 95 / Windows 98 / Windows Me ドライバ（初期設定状態）で、ISO JIS-SCID No.5を普通紙に印刷した場合

印刷できる範囲

プリンタは印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右の余白を設けています。実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。用紙サイズによって、印刷できる範囲が異なりますので、ご注意ください。

印刷推奨領域（　）：この範囲に印刷することをお勧めします。
印刷可能領域（　）：印刷できる範囲です。
ただし、印刷の品位または用紙送りの精度が低下することがあります。

■ A4、B5、A5

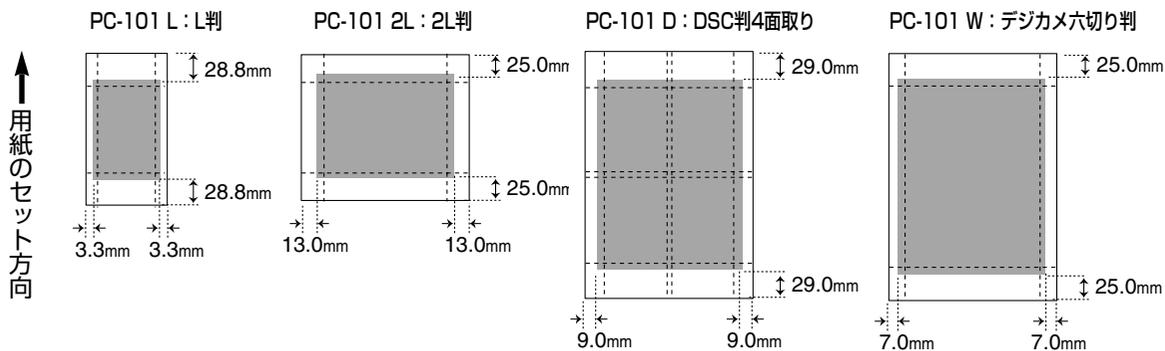
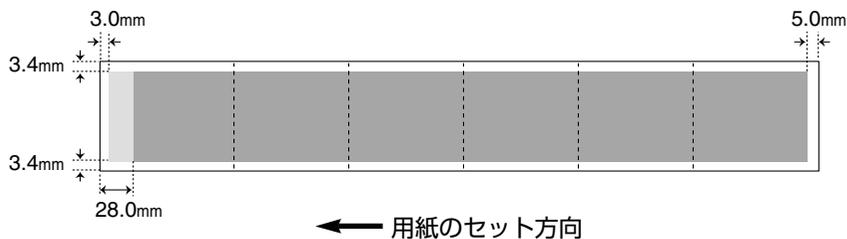
■ レター、リーガル

付録

プリンタドライバの動作環境

コンピュータ本体	● Microsoft Windows 95 日本語版、Microsoft Windows 98 日本語版、Microsoft Windows Me 日本語版、Microsoft Windows NT 4.0 日本語版、Microsoft Windows 2000 日本語版が動作するコンピュータ（25ピン　パラレルインタフェースまたはUSBインタフェースを持つDOS/V機およびNEC PC-9800シリーズ） ● USBインタフェースを標準搭載した Macintoshシリーズ（Mac OS 8.1（日本語版）以上がプレインストールされている必要があります）
基本ソフトウェア	● Microsoft Windows 95 日本語版、Microsoft Windows 98 日本語版、Microsoft Windows Me 日本語版、Microsoft Windows NT 4.0 日本語版、Microsoft Windows 2000 日本語版 ● Mac OS 8.1（日本語版）以上。ただし、Mac OS 8.1 がインストールされている iMac の場合は、アップルコンピュータ株式会社のホームページで配布されている iMac アップデート 1.0 を使ってアップグレードされている必要があります。
ハードディスクの空き容量	インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域を含む） ● Windows 95 / Windows 98 / Windows Me：12Mバイト ● Windows NT 4.0 / Windows 2000：25Mバイト ● Mac OS：30Mバイト
WindowsでUSB接続するには	次の条件を満たし、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータを使用することが必要です。 ● Windows 98 / Windows Me / Windows 2000 のいずれかがプレインストールされているコンピュータ ● Windows 98 から Windows 2000 または Windows Me にアップグレードしたコンピュータ（Windows 95 からアップグレードしている場合は除く） Windows をご使用の場合、以下の条件では、BJステータスモニタは使用できません。 ● 双方向通信に対応していないコンピュータやプリンタケーブル（パラレルケーブル）の場合 ● 本機をネットワークプリンタとして使用する場合

環境基本性能

消費電力	待機時電力 ……………………………約3W
資源効率	本体質量 ………………………………約5kg 本体寸法（W×D×H）………………430mm×294mm×177mm 再資源の使用 …………………………なし リサイクル……………………………BJカートリッジ／インクタンク実施、本体外装プラスチック再生利用技術確立
製品安全	含有有害物質　全構成部品 …………特定臭素系難燃剤（PBB、PBDE）不使用 外装プラスチック……重金属（Pb、Hg、Cr(VI)、Cd)、ハロゲン系難燃剤不使用 稼動音 …………………………………約39dB（A)（最高品位印字時）
包装材	含有重金属 (Pb、Hg、Cr(VI)、Cd) ………不使用（外装箱） リサイクル ……………………………容器包装リサイクル法のシステムによる (2000年4月より)
規格適合	国際エネルギースタープログラム、VCCI（クラスB）

■ 封筒（洋形4号／6号）

3.0mm

26.5mm

3.4mm　3.4mm

用紙のセット方向

■ はがき

■ フォト光沢カード

■ プロフェッショナルフォトカード

PC-101 L：L判　PC-101 2L：2L判

PC-101 W：デジカメ六切り判

■ バナー紙（長尺紙）

用紙のセット方向

■ 印刷可能領域（幅×長さ　mm）

用紙	幅		長さ
A5	141.2	×	202.0
A5横	203.2	×	140.0
A4	203.2	×	289.0
B5	175.2	×	249.0
レター	203.2	×	271.4
リーガル	203.2	×	347.6
はがき	93.2	×	140.0
封筒（洋形4号）	98.2	×	205.5
封筒（洋形6号）	91.2	×	160.5
フォト光沢カード	109.4	×	160.0
プロフェッショナルフォトカード			
PC-101 L	95.0	×	133.0
PC-101 2L	184.0	×	133.0
PC-101 D	192.0	×	252.0
PC-101 W	196.0	×	260.0
バナー紙（長尺紙）	203.2	×	1774.0

お問い合わせの前に

本書または『リファレンスガイド』（CD-ROM）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない場合は次の要領でお問い合わせください。

プリンタの故障の場合は？

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と考えられます。

お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
別紙の「ご相談窓口のご案内」をご覧ください。

コンピュータなどのシステムの問題は？

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム（OS 、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

コンピュータを購入された販売店もしくは、コンピュータメーカーとご相談ください。

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、アプリケーション固有の問題と考えられます。プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の「最新プリンタドライバの入手方法」をご覧ください。

修理の依頼方法について

●窓口へお持ちいただく場合

お買い上げいただいた販売店、または弊社修理受付窓口にお持ち込みください。

●宅配便で送付していただく場合

商品が輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、商品がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。
保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は製品の製造打ち切り後約7年間です。

使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の有効活用のために、使用済みインクカートリッジ並びにインクタンクの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
キヤノンの環境保全と資源の有効活用の主旨にご賛同いただければ、お手数ですが、使用済みのインクカートリッジ並びにインクタンクを、最寄りのキヤノンカートリッジ回収協力店またはキヤノン販売営業所までお持ちください。
なお最新の回収窓口一覧、ならびに詳しいご案内につきましては、キヤノン販売ホームページにてご覧いただけます。
http://www.canon-sales.co.jp/ecology/crg_rcle.html

キヤノン製カートリッジ
回収協力店

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。
また、かけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

【プリンタの接続環境について】

BJ プリンタと接続しているコンピュータの機種（ ）

内蔵メモリ容量（ MB）／ハードディスク容量（ GB）

使用しているOS ：Windows □2000 □Me □98 □95 □NT（Ver. ）

□Macintosh（Ver. ） □その他（ ）

コンピュータ上で選択しているプリンタドライバの名称（ ）

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（ ）

接続方法：□直結 □ネットワーク（種類： ） □その他（ ）

接続ケーブルメーカー（ ）／品名（ ）

【プリンタの設定について】

プリンタドライバのバージョンNO.（ ）
コンピュータ上プリンタ設定のバージョン情報で確認できます。

【エラー表示】

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（ ）

エラー表示の場所 ：□パソコン □プリンタ

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法 第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法 第1条、第2条
等

QA7-1409-V01 PRINTED IN JAPAN